

令和5年度 事業報告書

令和5年度における各事業・活動について、その実績を部門の係及びセンターごとに報告いたします。

法人経営部門【総務係】に関する事業報告

■法人経営事業

1. 会議

(1) 会長・副会長会議の開催

回	開催年月日	出席者数	内 容
99	令和5年5月18日(木)	3人	<p><協議内容></p> <p>①次期理事候補者の定時評議員会への推薦について</p> <p>②次期監事候補者の定時評議員会への推薦について</p> <p>③評議員補欠選任候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について</p> <p>④令和4年度事業報告及び収支決算について</p> <p>⑤令和5年度第一次補正予算について</p> <p>⑥配食サービス事業者募集(令和6年度～8年度)に応募しないことについて</p> <p>⑦第7回定時評議員会の開催について</p> <p><報告内容></p> <p>①定款第21条第4項に係る理事会報告事項について</p>
100	令和5年12月4日(月)	3人	<p><協議内容></p> <p>①評議員補欠選任候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について</p> <p>②規程等の一部改正について</p> <p>③令和5年度第二次補正予算について</p> <p>④第53回臨時評議員会の開催について</p> <p><報告内容></p> <p>①定款第21条第4項に係る理事会報告事項について</p> <p>②旧はぐるま工芸舎建物解体及び借地の原状回復工事の完了について</p> <p>③嘉麻市災害ボランティアセンター活動資材の移動について</p> <p>④東峰村災害ボランティアセンターの運営支援について</p> <p>⑤嘉麻市社会福祉センター及び老人憩いの家の敷地内にある本会建物の解体について</p> <p><その他></p> <p>① 令和6年度以降の配食サービス指定事業者について</p>
101	令和6年3月6日(水)	3人	<p><協議内容></p> <p>①定款の一部変更について</p> <p>②規程等の一部改正及び廃止について</p> <p>③パートタイマー職員就業規則の制定について</p> <p>④役員等賠償責任保険契約について</p> <p>⑤令和5年度第三次補正予算について</p> <p>⑥令和6年度事業計画及び収支予算について</p> <p>⑦事務局次長の選任について</p> <p>⑧第54回臨時評議員会の開催について</p> <p><報告内容></p> <p>①令和6年度職員体制について</p>

(2) 理事会の開催

回	開催年月日・時間	出席者数	内 容
81	令和5年6月7日(水) 10時00分～11時32分	理事11人 監事1人	<p>議案第269号 次期理事候補者の定時評議員会への推薦について</p> <p>議案第270号 次期監事候補者の定時評議員会への推薦について</p> <p>議案第271号 評議員補欠選任候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について</p> <p>議案第272号 令和4年度事業報告及び収支決算について 監査報告</p> <p>議案第273号 令和5年度第一次補正予算について</p> <p>議案第274号 配食サービス事業者募集(令和6年度～8年度)に応募しないことについて</p> <p>議案第275号 第7回定時評議員会の開催について</p> <p>報告第88号 定款第21条第4項に係る理事会報告事項について</p>
82	令和5年6月23日(金) 13時26分～13時52分	理事10人 監事2人	<p>議案第276号 会長及び副会長の選定について</p> <p>議案第277号 各委員会の委員選出について</p>
83	令和5年12月13日(水) 10時00分～10時58分	理事9人 監事1人	<p>議案第278号 評議員補欠選任候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について</p> <p>議案第279号 規程等の一部改正について</p> <p>議案第280号 令和5年度第二次補正予算について</p> <p>議案第281号 第53回臨時評議員会の開催について</p> <p>報告第89号 定款第21条第4項に係る理事会報告事項について</p> <p>報告第90号 旧はぐるま工芸舎建物解体及び借地の原状回復工事の完了について</p> <p>報告第91号 嘉麻市災害ボランティアセンター活動資材の移動について</p> <p>報告第92号 東峰村災害ボランティアセンターの運営支援について</p> <p>報告第93号 嘉麻市社会福祉センター及び老人憩いの家の敷地内にある本会建物の解体について</p>
84	令和6年3月15日(金) 9時56分～11時37分	理事10人 監事2人	<p>議案第282号 定款の一部変更について</p> <p>議案第283号 規程等の一部改正及び廃止について</p> <p>議案第284号 パートタイマー職員就業規則の制定について</p> <p>議案第285号 役員等賠償責任保険契約について</p> <p>議案第286号 令和5年度第三次補正予算について</p> <p>議案第287号 令和6年度事業計画及び収支予算について</p> <p>議案第288号 事務局次長の選任について</p> <p>議案第289号 第54回臨時評議員会の開催について</p> <p>報告第94号 令和6年度職員体制について</p>

(3) 定時評議員会の開催

回	開催年月日・時間	出席者数	内 容
7	令和5年6月23日(金) 10時00分～11時37分	評議員17人 正副会長3人 監事2人	議案第116号 次期理事の選任について 議案第117号 次期監事の選任について 議案第118号 令和4年度事業報告及び収支決算について 監査報告 議案第119号 令和5年度第一次補正予算について 報告第32号 配食サービス事業者募集(令和6年度～8年度)に応募しないことについて

(4) 臨時評議員会の開催

回	開催年月日・時間	出席者数	内 容
53	令和5年12月27日(水) 10時00分～10時54分	評議員15人 正副会長3人	議案第120号 令和5年度第二次補正予算について 報告第33号 旧はぐるま工芸舎建物解体及び借地の原状回復工事の完了について 報告第34号 嘉麻市災害ボランティアセンター活動資材の移動について 報告第35号 東峰村災害ボランティアセンターの運営支援について 報告第36号 嘉麻市稲築社会福祉センター及び老人憩いの家の敷地内にある本会建物の解体について
54	令和6年3月25日(月) 10時00分～11時27分	評議員14人 正副会長3人	議案第121号 定款の一部変更について 議案第122号 令和5年度第三次補正予算について 議案第123号 令和6年度事業計画及び収支予算について 報告第37号 令和6年度職員体制について

(5) 評議員・選任解任委員会の開催

回	開催年月日・時間	出席者数	内 容
11	令和5年6月14日(水) 9時55分～10時7分	5人	補欠評議員候補者についての審議及び議決
12	令和5年12月19日(火) 9時55分～10時7分	5人	補欠評議員候補者についての審議及び議決

(6) 苦情解決第三者委員会の開催

回	開催年月日・時間	出席者数	内 容
14	令和5年5月1日(月) 13時30分～14時12分	3人	①令和4年度の苦情受付報告について ②令和5年度の事業活動等について

2. 監 査**(1) 内部監査の実施**

実施年月日・時間	監査実施者	内 容
令和5年5月30日(火) 10時00分～11時53分	深町俊一 中野勝己	令和4年度事業及び収支決算監査 ・社会福祉法人会計基準に基づく計算書類の様式等に関するチェック ・会計帳票等のチェック ・預貯金通帳、定期証書及び残高証明書・財産目録との照会

(2) 外部監査の実施

実施年月日	監査実施者	内 容
令和5年4月28日(金)	久保山税理士事務所	令和4年度3月次監査 ・会計伝票と証憑書類との突合 ・計算書類間(貸借・資金・事業3表)の整合性の確認 ・経理規程に準拠し処理が行われているか ・貸金台帳と会計伝票との突合 ・預貯金通帳と帳票との突合
令和5年5月18日(木)	久保山税理士事務所	令和4年度決算監査 ・計算書類の調査指導並びに計算書類外の事項の調査指導
令和5年6月13日(火)	久保山税理士事務所	令和5年度4月次監査 ・会計伝票と証憑書類との突合 ・計算書類間(貸借・資金・事業3表)の整合性の確認 ・経理規程に準拠し処理が行われているか ・貸金台帳と会計伝票との突合 ・預貯金通帳と帳票との突合
令和5年6月29日(木)	久保山税理士事務所	令和5年度5月次監査 ・会計伝票と証憑書類との突合 ・計算書類間(貸借・資金・事業3表)の整合性の確認 ・経理規程に準拠し処理が行われているか ・貸金台帳と会計伝票との突合 ・預貯金通帳と帳票との突合
令和5年7月31日(月)	久保山税理士事務所	令和5年度6月次監査 ・会計伝票と証憑書類との突合 ・計算書類間(貸借・資金・事業3表)の整合性の確認 ・経理規程に準拠し処理が行われているか ・貸金台帳と会計伝票との突合 ・預貯金通帳と帳票との突合
令和5年8月30日(水)	久保山税理士事務所	令和5年度7月次監査 ・会計伝票と証憑書類との突合 ・計算書類間(貸借・資金・事業3表)の整合性の確認 ・経理規程に準拠し処理が行われているか ・貸金台帳と会計伝票との突合 ・預貯金通帳と帳票との突合
令和5年9月28日(木)	久保山税理士事務所	令和5年度8月次監査 ・会計伝票と証憑書類との突合 ・計算書類間(貸借・資金・事業3表)の整合性の確認 ・経理規程に準拠し処理が行われているか ・貸金台帳と会計伝票との突合 ・預貯金通帳と帳票との突合
令和5年11月6日(月)	久保山税理士事務所	令和5年度9月次監査 ・会計伝票と証憑書類との突合 ・計算書類間(貸借・資金・事業3表)の整合性の確認 ・経理規程に準拠し処理が行われているか ・貸金台帳と会計伝票との突合 ・預貯金通帳と帳票との突合
令和5年11月29日(水)	久保山税理士事務所	令和5年度10月次監査 ・会計伝票と証憑書類との突合 ・計算書類間(貸借・資金・事業3表)の整合性の確認 ・経理規程に準拠し処理が行われているか

		・貸金台帳と会計伝票との突合 ・預貯金通帳と帳票との突合
令和6年1月12日(金)	久保山税理士事務所	令和5年度11月次監査 ・会計伝票と証憑書類との突合 ・計算書類間(貸借・資金・事業3表)の整合性の確認 ・経理規程に準拠し処理が行われているか ・貸金台帳と会計伝票との突合 ・預貯金通帳と帳票との突合
令和6年1月31日(水)	久保山税理士事務所	令和5年度12月次監査 ・会計伝票と証憑書類との突合 ・計算書類間(貸借・資金・事業3表)の整合性の確認 ・経理規程に準拠し処理が行われているか ・貸金台帳と会計伝票との突合 ・預貯金通帳と伝票との突合
令和6年2月29日(木)	久保山税理士事務所	令和5年度1月次監査 ・会計伝票と証憑書類との突合 ・計算書類間(貸借・資金・事業3表)の整合性の確認 ・経理規程に準拠し処理が行われているか ・貸金台帳と会計伝票との突合 ・預貯金通帳と伝票との突合
令和6年3月28日(木)	久保山税理士事務所	令和5年度2月次監査 ・会計伝票と証憑書類との突合 ・計算書類間(貸借・資金・事業3表)の整合性の確認 ・経理規程に準拠し処理が行われているか ・貸金台帳と会計伝票との突合 ・預貯金通帳と伝票との突合

(3) 社会保険労務士による労務管理及び相談の実施

実施年月日	実施者	内 容
令和5年4月10日(月)	桐生社会保険労務士事務所	・社会保険関係事務手続き及び労務関係等に関する事柄への助言及び相談
令和5年5月12日(金)	桐生社会保険労務士事務所	・社会保険関係事務手続き及び労務関係等に関する事柄への助言及び相談
令和5年6月5日(月)	桐生社会保険労務士事務所	・社会保険関係事務手続き及び労務関係等に関する事柄への助言及び相談
令和5年7月10日(月)	桐生社会保険労務士事務所	・社会保険関係事務手続き及び労務関係等に関する事柄への助言及び相談
令和5年8月10日(木)	桐生社会保険労務士事務所	・労務関係等に関する事柄への助言及び相談
令和5年9月8日(金)	桐生社会保険労務士事務所	・労務関係等に関する事柄への助言及び相談
令和5年10月13日(金)	桐生社会保険労務士事務所	・労務関係等に関する事柄への助言及び相談
令和5年11月7日(火)	桐生社会保険労務士事務所	・労務関係等に関する事柄への助言及び相談
令和5年12月12日(火)	桐生社会保険労務士事務所	・社会保険関係事務手続き及び労務関係等に関する事柄への助言及び相談
令和6年1月12日(金)	桐生社会保険労務士事務所	・社会保険関係事務手続き及び労務関係等に関する事柄への助言及び相談
令和6年2月13日(火)	桐生社会保険労務士事務所	・労務関係等に関する事柄への助言及び相談
令和6年3月11日(月)	桐生社会保険労務士事務所	・労務関係等に関する事柄への助言及び相談

3. 規程等の制定及び改廃

(1) 規程の制定

規程名	制定年月日	施行年月日
パートタイマー職員就業規則	令和6年3月15日	令和6年4月1日

(2) 規程の一部改正

規程名	改正年月日	施行及び適用年月日
規程管理規程	令和6年3月15日	令和6年4月1日
事務決裁及び委任に関する規程	令和5年12月13日 令和6年3月15日	令和5年12月13日 令和6年4月1日
職員給与規程	令和5年12月13日	令和5年4月1日に遡って
嘱託職員就業規則	令和5年12月13日	令和5年4月1日に遡って
再雇用職員就業規則	令和5年12月13日	令和5年4月1日に遡って
事務局規程	令和6年3月15日	令和6年4月1日
退職手当金規程	令和6年3月15日	令和6年4月1日
経理規程	令和6年3月15日	令和6年4月1日

(3) 規程の廃止

規程名	決議年月日	廃止年月日
臨時的任用職員就業規則	令和6年3月15日	令和6年4月1日
臨時的任用職員賃金規程	令和6年3月15日	令和6年4月1日

(4) 実施要綱の制定

要綱名	制定年月日	施行年月日
かま老後の安心サポート事業実施要綱	令和6年3月26日	令和6年4月1日
かま老後の安心サポート事業審査会設置要綱	令和6年3月26日	令和6年4月1日
かま老後の安心サポート事業預託金取扱要領	令和6年3月26日	令和6年4月1日
法人設立20周年記念事業 準備委員会設置要綱	令和6年3月26日	令和6年4月1日

(5) 実施要綱の一部改正

要綱名	改正年月日	施行年月日
地域福祉権利擁護事業実施要綱	令和6年3月26日	令和6年4月1日
市民支援員設置要綱	令和6年3月26日	令和6年4月1日
遺言公正証書作成支援事業実施要綱	令和6年3月26日	令和6年4月1日

(6) 実施要綱の廃止

要綱名	決議年月日	廃止年月日
紙おむつ宅配事業実施要綱	令和6年3月26日	令和6年4月1日
配食サービス事業実施要綱	令和6年3月26日	令和6年4月1日

4. その他の事業

(1) 損害賠償責任保険への加入

本会役員等が損害賠償請求の当事者となるリスクに備えて、社協の保険の損害賠償責任保険に加入した。保険適用期間：令和6年4月1日16時まで

(2) 健康診断の実施

令和5年9月～11月 職員に健康診断を受けてもらった。(受診職員20名)

(3) インフルエンザ予防接種の助成の実施

令和5年10月～令和5年12月 個人で予防接種を受けた職員に接種代金の助成を行った。(接種職員3名)

(4) 働き方改革に関する取り組み

働き方改革関連法が平成31年4月より主要部分が施行されたことにより、本会においても年10日以上の有給休暇付与者に時期を指定して年5日以上の有給休暇を与えた。取得率については、前年度の23.4%より4.9ポイント増の28.3%となった。

雇用形態	付与日数	取得日数	取得率
正規職員(8名)	187日	51日	27.3%
再雇用職員(1名)	40日	8日	20.0%
嘱託職員(3名)	64日	25日	39.1%
臨時職員(2名)	41日	10日	24.4%
合計	332日	94日	28.3%

(5) 職員研修の実施

実施年月日・時間	内容	参加者	会場
令和5年7月28(金) 17時15分～19時00分	テーマ「ふるさと筑豊を考える～炭鉱と人権～」 講師 嘉麻市嘉穂隣保館 館長 橋垣 秀則 氏	14人	山田ふれあいハウス会議室

(6) 職員募集及び採用試験の実施

本会の嘱託職員を採用するため、年間を通して募集し、随時採用試験を行った。

試験区分	募集方法	応募者数	面接試験の実施	結果
嘱託職員	ハローワークへ求人募集	1人	事前提出の作文試験に合格したため 令和5年12月8日(金)	令和6年1月1日付で採用した。

(7) 各種団体への助成

助成団体	助成額
嘉麻市行政区長連合会	100,000円
嘉麻市民生委員児童委員協議会	80,000円

(8) ポストカードの販売

取扱い先	販売枚数
本会事務局	0
カッホー馬古屏	0
合計	0

(9) 飲料水自動販売機の設置

設置場所	販売本数	収入額
山田ふれあいハウス	1,737本	31,757円
合計	1,737本	31,757円

(10) 苦情の申し出 苦情申出件数 0件

(11) 寄附

地区名	香典返し	初盆返し	一般寄附	物品寄附	合計	
稲築地区	件	9	0	4	0	13
	額	140,000	0	10,000	-	150,000
碓井地区	件	9	0	0	0	9
	額	150,000	0	0	-	150,000
山田地区	件	10	0	1	0	11
	額	120,000	0	10,000	-	130,000
嘉穂地区	件	25	0	2	0	27
	額	330,000	0	22,252	-	352,252
市外	件	1	0	4	0	5
	額	3,000	0	12,000	-	15,000
合計	件	54	0	11	0	65
	額	743,000	0	54,252	-	797,252

(12) 山田ふれあいハウスの維持・管理

内 容	施工業者及び施行日	
浄化槽保守点検	(有)田中サニタリー工業	令和5年4月28日(金) 令和5年5月29日(月) 令和5年6月26日(木) 令和5年7月28日(金) 令和5年8月24日(木) 令和5年9月26日(火) 令和5年10月26日(木) 令和5年11月24日(金) 令和5年12月19日(火) 令和6年1月25日(木) 令和6年2月26日(月) 令和6年3月26日(火)
電気設備点検	松本電気管理事務所	令和5年5月2日(火) 令和5年7月3日(月) 令和5年9月1日(金) 令和5年9月16日(土) 令和5年11月1日(水) 令和6年1月4日(木) 令和6年3月1日(金)
消防用設備等点検	(有)筑邦トーハツ商会	令和5年5月23日(木) 令和5年11月14日(火)
女子トイレ換気扇取替	山田電気	令和5年4月17日(月)
山田ふれあいハウス館内誘導灯取替	(有)筑邦トーハツ商会	令和5年6月13日(火)
会議室業務用エアコン取付	大栄電通(株)	令和5年6月21日(水)
敷地内の樹木選定	井手グリーンサービス	令和6年2月8日(木)～9日(金)

(13) 本会建物(旧はぐるま工芸舎)解体及び借地の原状回復工事

【アスベスト含有分析調査の結果】

令和5年4月19日(水)に上記分析調査業務を委託した株式会社星山商店(熊本市)から、建物の一部建材にクリソタイルという種類のアスベスト(石綿)が使用されているとの調査結果が届いた。解体に際しては、建物四面をシートで囲う等の対策を講じる必要があることがわかった。

【現場説明会の開催】

令和5年6月2日(金)午前10時から建物解体及び借地の原状回復工事の現場説明会を実施した。

有限会社大山産業 株式会社河東興業 株式会社イワキン工業 株式会社フクハンの4業者が参加し、工事の仕様を説明し、見積もりの提出を依頼した。

【工事の完了及び借地の返還】

施工業者 見積額が最も廉価であった株式会社河東興業が施工した。

施工期間 令和5年9月19日(火)～令和5年10月9日(月)

施工完了確認 令和5年10月10日(火)

借地(市有財産)の返還 令和5年10月11日(水)

(14) 研修・連絡会・会議等への参加

参加年月日	内 容	会 場	出席者
令和5年4月6日(木)	地域ケア会議	オンライン	新治 聡介 吉田 文平
令和5年4月13日(木)	地域ケア会議	オンライン	小川 史佳 新治 聡介
令和5年4月27日(木)	リース物件の返却	糟屋郡宇美町	渡辺 進 永末 祥吾
令和5年5月11日(木)	地域ケア会議	オンライン	小川 史佳 坂本 真一
令和5年5月12日(金)	被未成年後見人との面談	直方特別支援学校	小川 史佳 土屋 亜樹
令和5年5月18日(木)	地域ケア会議	オンライン	小川 史佳 角 ちひろ
令和5年5月26日(金)	令和5年度福岡県地域福祉活動職員連絡会総会及び研修会	リファレンス博多駅東ビル	吉田 文平
令和5年5月26日(金)	ふくおかライフレスキュー事業主任サポーター会議	オンライン	小川 史佳
令和5年5月31日(水)	令和5年度第1回生活福祉資金事務説明会	クローバープラザ	小川 史佳 吉岡 香織
令和5年6月8日(木)	地域ケア会議	オンライン	角 ちひろ
令和5年6月14日(水)	日常生活自立支援事業専門員研修1	オンライン	吉田 文平 角 ちひろ
令和5年6月15日(木)	地域ケア会議	オンライン	小川 史佳
令和6年6月16日(金)	令和5年度福岡県地域生活定着支援協議会総会	オンライン	小川 史佳 角 ちひろ
令和5年6月29日(木) ～30日(金)	べっぶ終活安心サポート事業の視察	別府市社会福祉協議会	渡辺 進 小川 史佳 新治 聡介
令和5年7月3日(月)	安全運転管理者講習	夢サイトかほ	渡辺 進
令和5年7月4日(火)	被未成年後見人との面談	直方特別支援学校	小川 史佳 土屋 亜樹
令和5年7月4日(火)	令和5年度ひきこもり支援者研修会	オンライン	角 ちひろ
令和5年7月6日(木)	地域ケア会議	オンライン	角 ちひろ
令和5年7月13日(木)	地域ケア会議	オンライン	吉田 文平 永末 祥吾
令和5年7月26日(水)	令和5年度福岡県日常生活自立支援事業専門員研修	クローバープラザ	小川 史佳 土屋 亜樹
令和5年7月27日(木)	ふくおかライフレスキュー事業第8回フォローアップ研修 事前打ち合わせ	オンライン	吉田 文平
令和5年8月2日(水)	ふくおかライフレスキュー事業第8回フォローアップ研修	クローバープラザ	小川 史佳 吉田 文平
令和5年8月17日(木)	地域ケア会議	オンライン	角 ちひろ
令和5年8月28日(月)	嘉飯桂地区災害ボランティア派遣事業(ボランティアバス 運行)	久留米市災害ボランティアセン ター	渡辺 進 坂本 真一 永末 祥吾
令和5年8月29日(火)	嘉飯桂地区災害ボランティア派遣事業(ボランティアバス 運行)	久留米市災害ボランティアセン ター	新治 聡介 吉田 文平
令和5年8月30日(水)	災害ケースマネジメントに関する地方公共団体及び関 係民間団体向け説明会	博多サンヒルズホテル	坂本 真一
令和5年9月7日(木)	社協職員のための生活困窮者支援に活かす社会調査研修	クローバープラザ	坂本 真一 吉岡 香織
令和5年9月7日(木)	地域ケア会議	オンライン	小川 史佳 新治 聡介
令和5年9月14日(木)	地域ケア会議	オンライン	吉田 文平
令和5年10月5日(木)	一体化ケース会議	オンライン	坂本 真一 角 ちひろ
令和5年10月6日(金)	令和5年度食中毒予防講習会	桂川町総合福祉センター	縄田 由紀子
令和5年10月11日(水)	被未成年後見人との面談	直方特別支援学校	小川 史佳 土屋 亜樹
令和5年10月12日(木)	地域ケア会議	オンライン	角 ちひろ
令和5年10月12日(木)	令和5年度成年後見制度利用促進実践研修	クローバープラザ	小川 史佳 新治 聡介

令和5年10月18日(水)	相談管理業務効率化セミナー	オンライン	新治 聡介
令和5年10月23日(月)	令和5年度福岡県社会福祉大会	クローバープラザ	坂口 清春 野見山 利三 村上 曙生 末吉 進一 小川 史佳 新治 聡介 吉田 文平
令和5年11月7日(火)	終活サポートセンターの視察	福岡市社会福祉協議会	渡辺 進 小川 史佳 新治 聡介
令和5年11月10日(金)	令和5年度家族・支援者向けアルコール依存症研修会	飯塚総合庁舎	吉田 文平
令和5年11月14日(火)	ふくおかライフレスキュー事業サポーター養成研修1日目	クローバープラザ	新治 聡介 永末 祥吾
令和5年11月27日(月)	ふくおかライフレスキュー事業サポーター養成研修2日目	クローバープラザ	新治 聡介 永末 祥吾
令和5年11月27日(月)	福岡県地域福祉活動職員連絡会及び研修会	リファレンス博多東ビル	吉田 文平
令和5年12月5日(火)	第1回市町村社協委員会専門委員会	クローバープラザ	小川 史佳
令和5年12月14日(木)	地域ケア会議	オンライン	坂本 真一 角 ちひろ
令和5年12月14日(木)～15(金)	令和5年度生活困窮者自立支援制度におけるブロック別研修	大分県中小企業会館	新治 聡介
令和5年12月22日(金)	生活困窮者自立相談支援事業従事者スキルアップ研修	オンライン	角 ちひろ
令和6年1月11日(木)	地域ケア会議	オンライン	永末 祥吾
令和6年1月18日(木)	地域ケア会議	オンライン	永末 祥吾
令和6年1月22日(月)	令和5年度市町村社会福祉協議会会長・常務理事・事務局 長研修会	福岡県中小企業振興センター	渡辺 進 新治 聡介
令和6年1月25日(木)	認知症ネットワーク調整会議	オンライン	小川 史佳
令和6年1月26日(金)	福岡県地域福祉活動職員連絡会及び研修会	リファレンス博多東ビル	永末 祥吾
令和6年2月6日(火)	飯塚圏域障がい者地域自立支援ネットワーク令和5年度第 2回全大会	穂波交流センター	渡辺 進
令和6年2月8日(木)	第23回福岡県生活支援コーディネーター連絡会	福岡県中小企業振興センター	角 ちひろ
令和6年2月8日(木)	一体化ケース会議	オンライン	坂本 真一 永末 祥吾
令和6年2月15日(木)	地域ケア会議	オンライン	永末 祥吾
令和6年2月16日(金)	令和5年度福岡県地域生活定着支援協議会北九州・筑豊合 同ブロック会	TKP小倉駅前カンファレンスセン ター	角 ちひろ
令和6年2月26日(月)	「死後まで自分らしく」を支えて行くために～福祉関係者 のための任意後見等の基礎知識～	オンライン	渡辺 進 新治 聡介
令和6年2月27日(火)	令和5年7月7日からの大雨災害に伴う災害ボランティア センター振り返り会議	クローバープラザ	小川 史佳 吉田 文平
令和6年2月26日(月)	ふくおかライフレスキュー事業第2回主任サポーター会議	オンライン	小川 史佳
令和6年2月29日(木)	第2回市町村社協委員会専門委員会	クローバープラザ	小川 史佳
令和6年3月4日(月)	法人後見実施団体連絡会	オンライン	小川 史佳 新治 聡介
令和6年3月5日(火)	福岡県地域福祉活動職員連絡会及び研修会	リファレンス博多東ビル	吉田 文平
令和6年3月7日(木)	地域ケア会議	オンライン	新治 聡介 角 ちひろ
令和6年3月8日(金)	権利擁護支援シンポジウム「地域の権利擁護を支える市民 後見人」	オンライン	小川 史佳
令和6年3月21日(木)	令和5年度市町村社会福祉協議会事務局長・管理職員研修 会	クローバープラザ	新治 聡介
令和6年3月25日(月)	令和5年度生活支援コーディネーター研究協議会	オンライン	角 ちひろ
令和6年3月26日(火)	令和5年度市町村社協職員研修	リファレンス大博多	坂本 真一

(15) 役職員の行政等委員会委員の就任状況

区分	委員会名	現委員名	任 期	備考
嘉麻市	嘉麻市人権啓発センター運営審議会	末吉 進一	令和5年6月26日～令和6年3月31日	
	嘉麻市嘉隣保館運営審議会	平嶋 加代子	令和6年6月26日～令和6年3月31日	
	嘉麻市民生委員児童委員推薦委員会	野見山 利三 野見山 桂子	令和3年6月30日～令和6年6月29日	
	嘉麻市生活安全推進協議会	坂口 清春	任期設定なし	
	嘉麻市配偶者等からの暴力の防止対策連絡協議会	渡辺 進	令和5年10月21日～令和6年3月31日	
	嘉麻市地域包括支援センター運営協議会	小川 史佳	令和4年11月1日～令和6年10月31日	
	嘉麻市地域密着型サービス運営委員会	小川 史佳	令和4年11月1日～令和6年10月31日	
	嘉麻市差別のない人権が尊重されるまちづくり審議会	小川 史佳	令和4年10月12日～令和6年10月11日	
	嘉麻市防災会議	小川 史佳	令和4年5月11日～令和6年5月10日	
	嘉麻市自殺対策連携協議会	小川 史佳	令和5年6月9日～令和6年3月31日	
	嘉麻市空き家等対策協議会	坂本 真一	令和4年4月7日～令和6年2月2日	
	嘉麻市地域福祉計画策定委員会	小川 史佳	令和4年4月1日～令和6年5月18日	
	嘉麻市障がい者施策推進協議会	吉田 文平	令和4年4月1日～令和6年3月31日	
	嘉麻市デジタル推進協議会	角 ちひろ	令和5年2月20日～設置目的が達成されるまで	
嘉麻市高齢者福祉計画・介護保険事業計画検討協議会	伊藤 美穂	令和5年7月5日～令和6年3月31日		
飯塚・嘉麻・ 桂川障がい者 基幹相談支援 センター	飯塚圏域障がい者地域自立支援ネットワーク委員会	渡辺 進	令和4年4月1日～令和6年3月31日	
福岡嘉穂農業 協同組合	支所運営委員会	渡辺 進	令和5年11月1日～令和6年10月31日	

(16) 車両の管理

区分	車両名	車種	車両No.	運行回数 (回)	走行距離 (km)	給油量 (ℓ)	整備・点検等				備考
							車検	タイヤ	オイル	修理等	
法人 (4台)	トヨタハイエース	普通	筑豊 300 と 44-63	4 7/14~9/15 まで東峰村社協 災害支援貸出	683	48.70					
	ダイハツミライース	軽	筑豊 580 そ 12-62	313	5,072	270.74			●		
	ダイハツハイゼット4WD	軽	筑豊 480 き 67-34	263	2,697	215.37			●		
	スズキスペーシア	軽	筑豊 580 ひ 71-31	505	9,153	505.15			●		
小計				1,085	17,605	1,039.96			3		
地域活動 (1台)	スズキスペーシア	軽	筑豊 580 て 71-98	388	8,028	422.71	●		●		
小計				388	8,028	422.71	1		1		
日常生活 (2台)	ダイハツハイゼット	軽	筑豊 480 う 90-58	209	4,967	352.22	●		●		
	トヨタピクシスバン	軽	筑豊 480 き 96-85	468	10,382	742.34	●		●		
小計				677	15,349	1,094.56	2		2		
生活困窮 (2台)	スズキアルト	軽	筑豊 580 つ 645	450	7,402	347.08			●		
	ニッサンパネット	普通	筑豊 400 す 520	166	3,024	473.60	●		●	●	
小計				616	10,426	820.68	1		2	1	
山田配食 (2台)	スズキワゴンR	軽	筑豊 580 は 46-09	377	5,869	460.60			●		
	ダイハツミライース	軽	筑豊 580 す 53-45	455	7,306	518.20			●	●	
小計				832	13,175	978.80			2	1	
稲築配食 (3台)	ダイハツミライース	軽	筑豊 580 と 70-12	376	9,100	630.92			●		
	ダイハツミライース	軽	筑豊 580 と 70-13	366	9,866	702.21			●		
	ダイハツハイゼット4WD	軽	筑豊 480 き 57-16	373	11,564	1,126.65	●	●	●		
小計				1,115	30,530	2,459.78	1	1	3		
嘉穂配食 (1台)	ダイハツミライース	軽	筑豊 580 す 53-47	392	14,225	761.00			●		
小計				392	14,225	761.00			1		
碓井配食 (1台)	ダイハツミライース	軽	筑豊 580 す 53-44	364	8,942	575.00		●	●		
小計				364	8,942	575.00		1	1		
合計				5,469	118,280	8,152.49	5	2	15	2	

地域福祉推進部門【地域生活支援係】 事業報告

■具体的事業活動

1. 市受託事業

(1) 配食サービス事業

① 稲築、山田、碓井、嘉穂地区における配食サービスの実施

・実施日 366 日

・延べ利用者数 2,830 人 (普通食 1,873 人 特別食 957 人)

内訳 稲築地区 1,626 人 (男性 331 人 女性 1,295 人) (普通食 1,011 人 特別食 615 人)

山田地区 596 人 (男性 148 人 女性 448 人) (普通食 439 人 特別食 157 人)

碓井地区 197 人 (男性 32 人 女性 165 人) (普通食 124 人 特別食 73 人)

嘉穂地区 411 人 (男性 113 人 女性 298 人) (普通食 299 人 特別食 112 人)

・延べ配食数 (夕食) 55,637 食 (普通食 37,362 食 特別食 18,275 食)

内訳 稲築地区 32,078 食 (普通食 19,793 食 特別食 12,285 食)

山田地区 12,434 食 (普通食 9,573 食 特別食 2,861 食)

碓井地区 3,802 食 (普通食 2,583 食 特別食 1,219 食)

嘉穂地区 7,323 食 (普通食 5,413 食 特別食 1,910 食)

・一日平均配食数 152.0 食 (稲築地区 87.6 食 山田地区 34.0 食 碓井地区 10.4 食 嘉穂地区 20.0 食)

・朝食延べ提供数 4,971 食 (稲築地区 3,017 食 山田地区 1,287 食 碓井地区 251 食 嘉穂地区 416 食)

② 衛生管理の徹底

調理員の細菌検査 (赤痢・サルモネラ・大腸菌) を 12 回、ノロウイルス細菌検査を 1 回実施した。

③ 配達 山田地区を 2 コース 稲築地区を 3 コース 嘉穂地区を 1 コース 碓井地区を 1 コースの 7 コースに分けて配達した。

④ 転送電話の相談対応 1 件

⑤ 献立ミーティングの開催 6 回開催した。

⑥ 交通安全講習の開催 日時 令和 5 年 8 月 18 日 (金) 午後 1 時から 2 時 講師 JAF 福岡支部事業課 交通環境係 田上 哲朗氏 参加者 8 名

⑦ 配達時に利用者が不在であった場合の対応

・不在の主な理由 介護サービス利用による外出や通院等

・電話連絡での安否確認 3,007 回 (稲築地区 1,880 回 山田地区 513 回 碓井地区 302 回 嘉穂地区 312 回)

地区	令和 5 年度	令和 4 年度	比較増減
稲築地区	1,880	1,463	417
山田地区	513	536	△23
碓井地区	302	395	△93
嘉穂地区	312	340	△28
合計	3,007	2,734	273

・再訪問での安否確認 702 回 (稲築地区 593 回 山田地区 94 回 碓井地区 9 回 嘉穂地区 6 回)

地区	令和 5 年度	令和 4 年度	比較増減
稲築地区	593	1,210	△617
山田地区	94	131	△37
碓井地区	9	23	△14
嘉穂地区	6	9	△3
合計	702	1,373	△671

⑧ 利用者への緊急対応

地区	年月日：時間	配達時の状況及び対応
稲築地区	令和 5 年 5 月 25 日 (木) 16 時 10 分	配達時に玄関先で座り込んで頭部より出血あり。意識はしっかりしており、転んだとのこと。救急車の要請を本人は拒否された。家族及び関係機関に連絡を入れた。家族も遠方のため、担当課が対応できないとのことで、病院へ付き添った。 (一人暮らしの 70 歳代男性で、配食は週 6 回利用)
稲築地区	令和 5 年 9 月 23 日 (土) 16 時 00 分	配達時に玄関の鍵は閉まっており、電話でも応答なく不在対応した。17 時以降も電話連絡しているが不在のため、再訪問した。緊急連絡先 (知人) 及び関係機関に連絡したが所在が不明。自宅前に待機した。19 時頃に外出先 (パチンコ) より帰宅された。 (一人暮らしの 60 歳代男性で、配食は毎日利用)
稲築地区	令和 6 年 2 月 24 日 (土) 16 時 30 分～19 時 30 分	配達時に不在。再訪問しても不在にて緊急連絡先である区長に連絡する。区長が自宅に様子伺いに行っていたが帰宅しておらず、立ち寄りそうな場所を探したが見つからない状況にて、関係機関及び警察署に連絡を入れた。かかりつけ医に連絡したところ、ここ数日体調が悪く紹介状を渡し他の医療機関に通院していることが分かった。その医療機関に区長・行政担当者・警察署が所在の確認を申し出たが、個人情報で教えてもらうことができなかった。そのため、かかりつけの医師に状況を伝え、医師から医療機関に問い合わせたところ、入院していることが判明した。 (一人暮らしの 70 歳代男性で、配食は週 2 回利用)

【参考】配食サービス事業実績の年度別比較

地区名	分類項目	令和5年度	令和4年度	比較増減
稲築地区	延べ利用者数（人）	1,626	1,601	25
	普通食利用者数（人）	1,011	964	47
	特別食利用者数（人）	615	637	△22
山田地区	延べ利用者数（人）	596	592	4
	普通食利用者数（人）	439	408	31
	特別食利用者数（人）	157	184	△27
碓井地区	延べ利用者数（人）	197	223	△26
	普通食利用者数（人）	124	140	△16
	特別食利用者数（人）	73	83	△10
嘉徳地区	延べ利用者数（人）	411	398	13
	普通食利用者数（人）	299	312	△13
	特別食利用者数（人）	112	86	26
利用者合計（人）		2,830	2,814	16
稲築地区	延べ配食数（食）	32,078	30,473	1,605
	普通食（食）	19,793	17,747	2,046
	特別食（食）	12,285	12,726	△441
山田地区	延べ配食数（食）	12,434	13,512	△1,078
	普通食（食）	9,573	9,577	△4
	特別食（食）	2,861	3,935	△1,074
碓井地区	延べ配食数（食）	3,802	4,948	△1,146
	普通食（食）	2,583	3,034	△451
	特別食（食）	1,219	1,914	△695
嘉徳地区	延べ配食数（食）	7,323	7,852	△529
	普通食（食）	5,413	5,878	△465
	特別食（食）	1,910	1,974	△64
配食数合計（食）		55,637	56,785	△1,148
稲築地区	一日平均配食数（食）	87.6	83.5	4.1
山田地区	〃	34.0	37.0	△3.0
碓井地区	〃	10.4	13.5	△3.1
嘉徳地区	〃	20.0	21.5	△1.5
一日平均配食数合計（食）		152.0	155.5	△3.5
稲築地区	朝食延べ提供数（食）	3,017	2,330	687
山田地区	〃	1,287	1,372	△85
碓井地区	〃	251	342	△91
嘉徳地区	〃	416	365	51
朝食延べ提供数合計（食）		4,971	4,409	562

2. 独自事業

(1)チャイルドシート貸出事業

①相談、貸出、返却等窓口業務実績

貸出件数 23 件（新規貸出 4 件 更新貸出 18 件 未更新貸出 1 件）

申請者と乳幼児との間柄

新規貸出						更新貸出						未更新貸出					
父	母	祖父	祖母	おじ	おば	父	母	祖父	祖母	おじ	おば	父	母	祖父	祖母	おじ	おば
0	2	0	2	0	0	3	6	2	6	0	1	0	1	0	0	0	0

②安全確保のために、定期的な処分と購入

乳幼児用のチャイルドシートを 5 台（令和 5 年 4 月 28 日）ジュニアシート 5 台（令和 6 年 3 月 28 日）購入した。

③チャイルドシートの在庫数（令和6年3月31日現在）

種類	在庫数
乳幼児用	2
ジュニア用	9

(2)紙おむつ宅配事業の実施

①相談、配達等の窓口業務

利用者数 2人 延べ利用数 20件 販売パック数 108袋

【利用者内訳】

地区	稲築		碓井		山田		嘉穂	
性別	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
利用者数	0	1	0	0	0	0	0	1

【種類別の販売パック数内訳】

商品名	パンツタイプ			テープ止め タイプ	尿取りパット			
	パワフル パンツ 【S】	パワフル パンツ 【M】	パワフル パンツ 【L】	股モレ防止 通気性【M】	紙おむつ専用 安心フィット	パワフル ワイド 【夜用】	スーパー 【男女共用】	レギュラー 【男女共用】
パック 数	0	56	0	5	29	17	1	0

(3)福祉機器(車いす)貸出事業の実施

①相談、貸出、返却等の相談窓口

車いす貸出件数 27件

【利用区分】

介護保険の非該当者	介護保険給付による 機器利用ができない	在宅の障がい者	施設・医療機関からの 一時帰宅	市内小・中学校・ 高等学校	その他
3	3	0	0	11	10

②車いすの在庫数（令和6年3月31日現在）

種類	在庫数
介助式	6
自走式	7

(4)子育てリユースセンターの運営

延べ利用者 238人 寄付物品数 4,421点

リユース品数 1,355点（児童用衣類 帽子 おもちゃ コンビラック チャイルドシート かばん 絵本 長靴 体操服 学生服など）

(5)アルミ缶等リサイクル事業

①アルミ缶等の換金

換金及び総量 17回 1,208kg（アルミ缶 7回 458kg 新聞紙 2回 90kg 雑誌 2回 210kg 段ボール 6回 450kg）

換金額 55,752円（アルミ缶 48,312円 新聞紙 1,260円 雑誌 1,680円 段ボール 4,500円）

②協力者への回収袋の配布

アルミ缶等の寄付をいただいた方にお礼として回収袋を手渡した。209件（稲築 38件 碓井 9件 山田 58件 嘉穂 22件 その他 82件）

地域福祉推進部門 総合相談・地域づくり推進係

【かま生活支援・相談センター】 事業報告

1. 総括

かま生活支援・相談センター（以下「センター」という。）の福祉なんでも相談で対応したのは1,766件（前年比413増）で、そのほか弁護士による法律相談が42件（前年比1件増）、民生委員や人権擁護委員を相談員とする心配ごと相談が25件（前年比3件減）、公証人による遺言などに関する相談が1件（前年比2件減）ありました。相談の内容は、家族関係や近隣トラブル、相続、借金や未払い、不動産や消費者トラブルなど、多岐にわたりました。

会員の加入については、加入件数が852（前年比30件減）、会費総額は1,031,000円（前年比58,000円減）となりました。

高齢者介護課から受託する生活支援体制整備事業の第2層協議体については、積雪のため中止が2回ありましたが、それ以外は計画通り開催することができました。ほとんどの協議体で、コロナ禍で途切れがちとなった地域のつながりや活気を取り戻したいとの思いを話される一方で、行政区に加入する世帯が減少し、地域活動を継続するのが難しい状況に、落胆やもどかしさを話される場面もありました。また、能登半島地震発生後からは、高齢者の見守り活動やいざという時に助け合える地域をつくっていくために何ができるのかなど、積極的な意見が多く聞かれ、全体会では、築上町社会福祉協議会が行っている高齢者等の見守り活動について話を聞きました。見守りには、パトロール型や参加型など様々な方法があり、その地域に住む人々の関係に合わせた取り組みを見つけることで、地域に広がりやすくなることを学びました。

合併前の旧市町で地域の福祉課題を共有し、その解決に向けた協議を行う地域福祉推進委員会においては、4地区それぞれ3回開催し、稲築・碓井地区は高齢者の終活に関する意向調査を、山田・嘉穂地区は、災害時に備えた見守り活動について意向調査を行うこととなりました。

ふれあい・いきいきサロンにおいては、コロナ禍による活動自粛期間が長期化したことで、参加者のモチベーションが低下し、サロンを再開しても参加者が増えないとの悩みが聞かれています。新たに2か所のサロンが立ち上がりました。

かま福祉ネットワーク委員会と協力し、室内がゴミ屋敷状態となって、自分ではどうすることもできなくなった多子世帯の片づけや碓井義務教育学校での福祉教育、久留米市や東峰村での災害ボランティア活動を行いました。

2. 事業実績

(1) 相談窓口の開設

①福祉なんでも相談（24時間365日）の受け付け

相談件数1,766件（稲築地区780件、碓井地区406件、山田地区161件、嘉穂地区341件、市外68件、不明10件）

男性367件、女性373件、団体等1,026件

来所23件 時間外来所0件 訪問1,140件 時間外訪問10件 電話560件 転送電話2件 メール12件 その他19件

②法律相談 相談件数42件（稲築25件、碓井2件、山田8件、嘉穂7件）

相談分類：借金や未払い5件、近隣住民トラブル11件、家族間トラブル6件、不動産トラブル4件、消費者トラブル1件、交通事故の保険金請求2件、相続12件、その他1件

③心配ごと相談 相談件数25件（稲築地区23件 碓井地区0件 山田地区1件 嘉穂地区1件）

相談分類：近隣住民トラブル24件、相続1件

④公証人による無料相談 相談件数1件（稲築地区1件 碓井地区0件 山田地区0件 嘉穂地区0件）

相談分類：相続・遺言1件

(2) 会員の募集及び拡充

①会員募集啓発チラシの配布

事業の啓発チラシを作成し、福祉推進員（稲築地区）や会員募集世話人（山田地区）の方々の協力を得て加入を呼びかけた。

②山田地区会員募集世話人会の開催

開催年月日/令和5年9月21日（木）参加者数/15人 開催場所/ふれあいハウスホール

内容/1. 令和5年度会員募集のお願いについて（世話人別会員募集資材等について） 2. 会員募集に関する意見交換について 3. その他

③会員加入状況

地区名	個人会員		法人・団体会員		在宅福祉サービス会員				福祉機器 利用会員		空き家管理 サービス 利用会員		合計	
					地域支えあい 事業		在宅介護者の 集い							
	会員数 (件)	金額(円)	会員数 (件)	金額(円)	会員数 (件)	金額 (円)	会員数 (件)	金額 (円)	会員数 (件)	金額 (円)	会員数 (件)	金額 (円)	会員数 (件)	金額(円)
稲築地区	585	592,000	14	121,000	0	0	0	0	9	9,000	1	1,000	609	723,000
碓井地区	2	3,000	0	0	1	1,000	0	0	3	3,000	0	0	6	7,000
山田地区	175	181,000	9	61,000	2	2,000	0	0	2	2,000	0	0	188	246,000
嘉穂地区	36	41,000	0	0	0	0	0	0	8	8,000	0	0	44	49,000
市外	1	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4,000	5	6,000
合計	799	819,000	23	182,000	3	3,000	0	0	22	22,000	5	5,000	852	1,031,000

(3) 生活支援体制整備事業の推進 (市受託事業)

①協議体の開催

・全体会の開催

日時・会場	内 容	参加者
令和6年3月6日(水) 13:30～15:30 夢サイトかほ	第1部 「築上町ひとり暮らし高齢者等見守りネットワーク事業について」 講師:社会福祉法人 築上町社会福祉協議会 事務局長 及川 泉氏 第2部 ①「Aさんを通して考える平常時の見守りについて」 説明者:・社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会 総合相談・地域づくり推進係係長 小川 史佳 ②グループ討議	参加者 19人 (稲築西 2人、稲築東 2人、 碓井 0人、山田 5人、嘉穂 5人、 在宅介護支援センター 2人、 行政職員 3人)

・なつきちゃんにし (稲築西校区)

	日にち・会場	内 容	参加者
第1回	令和5年4月13日(木) 岩崎西公民館	区長から新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止の 申し出あり中止	
第2回	令和5年5月11日(木) 漆生中央公民館	・漆生中央行政区について (住民の困りごと、移動手段、居場所づくり等)	参加者 5人 (市民等 3人、高齢者介護課 2人)
第3回	令和5年6月8日(木) 稲築才田公民館	・稲築才田行政区について (住民の困りごと、移動手段、居場所づくり等) ・空き家問題について	参加者 7人 (市民等 4人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)
第4回	令和5年7月12日(水) 山野第二公民館	・山野第二行政区について (住民の困りごと、移動手段、居場所づくり等) ・地域交流について	参加者 7人 (市民等 4人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)
第5回	令和5年7月20日(木) 漆生東公民館	・漆生東行政区について (住民の困りごと、移動手段、居場所づくり等) ・空き家などへの不法投棄について	参加者 5人 (市民等 2人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)
第6回	令和5年8月22日(火) 漆生本村公民館	・漆生本村行政区について (住民の困りごと、移動手段、居場所づくり等) ・行事ごとの運営について	参加者 6人 (市民等 3人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)
第7回	令和5年9月14日(木) 山野第一公民館	・前回の振り返り ・地域での見守り方法について	参加者 10人 (市民等 7人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)
第8回	令和5年10月12日(木) 口春公民館	・前回の振り返り ・市バスについて	参加者 11人 (市民等 9人、高齢者介護課 2人)
第9回	令和5年11月16日(木) 西岩崎公民館	・協議体とは ・西岩崎行政区について (住民の困りごと、移動手段、居場所づくり等)	参加者 9人 (市民等 8人、在宅介護支援センター 1人)
第10回	令和5年12月14日(木) 漆生中央公民館	・前回の振り返り ・地域での見守りについて	参加者 5人 (市民等 2人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)
第11回	令和6年1月11日(木) 漆生東公民館	・前回の振り返り ・市バスについて ・空き家について	参加者 7人 (市民等 4人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)
第12回	令和6年2月8日(木) 樋渡公民館	・前回の振り返り ・地域での見守りについて	参加者 14人 (市民等 12人、高齢者介護課 2人)

・なつきちゃんにしの活動状況及び課題

今年度は行政区長等の協力を得ながら、顔の見える関係づくりを目指して、9つの行政区で11回開催し、延べ86人が参加した。行政区への加入率が減り、コロナ禍で中止していた地域行事を再開したいと思っても、協力してくれる人が少なく開催できなかったとの話から、住民を巻き込んだゆるやかな見守りについて話し合った。

・なつきちゃんひがし (稲築東校区)

	日にち・会場	内 容	参加者
第1回	令和5年4月20日(木) 藤見台公民館	・藤見台行政区住民の困りごとについて	参加者 7人 (市民等 4人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)
第2回	令和5年5月10日(水) 中籠公民館	・辻中籠行政区住民の困りごとについて	参加者 11人 (市民等 9人、高齢者介護課 2人)
第3回	令和5年6月22日(木) 平第二公民館	・平第二行政区について ・平第二行政区の困りごとについて	参加者 11人 (市民等 8人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)

第4回	令和5年7月13日(木) 緑ヶ丘公民館	・緑ヶ丘行政区について ・緑ヶ丘行政区の困りごとについて	参加者 16人 (市民等 14人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 1人)
第5回	令和5年8月24日(木) 鴨生町公民館	・前回の振り返り ・鴨生町行政区での見守り活動について	参加者 9人 (市民等 7人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 1人)
第6回	令和5年9月21日(木) 平東公民館	・前回の振り返り ・平東行政区での見守り活動について	参加者 13人 (市民等 10人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)
第7回	令和5年10月18日(水) 鴨生北町集会所	・前回の振り返り ・鴨生北町での困りごとについて	参加者 11人 (市民等 4人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 3人 高齢者介護課実習学生 3人)
第8回	令和5年11月15日(水) 銭代坊公民館	・前回の振り返り ・見守り活動について ・行政区での困りごとについて	参加者 7人 (市民等 6人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 0人)
第9回	令和5年12月21日(木) 枝坂公民館	積雪のため中止	
第10回	令和6年1月18日(木) 鴨生第二公民館	・前回の振り返り ・行政区の取組みの見える化について ・行政区の困りごとについて	参加者 13人 (市民等 10人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)
第11回	令和6年2月15日(木) 平東公民館	・前回の振り返り ・見守り活動について ・行政区での困りごとについて	参加者 11人 (市民等 8人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)

・なつきちゃんひがしの活動状況及び課題

今年度は行政区長等の協力を得ながら、顔の見える関係づくりを目指して、9つの行政区で協議体を10回開催し、延べ109人が参加した。平東行政区では、気になるAさんの見守りについて話し合った。周囲の助言を聞いてくれない困った人ととらえるのではなく、Aさんが困ったと思うタイミングで、手を差し伸べてあげることができる距離感を保ちながら、まずは信頼関係を作っていくことや、地域住民だけでなく行政や関係機関と情報共有を行ったことで、緊急時にもスムーズに連携することができた。

・嘉麻い隊うすい（碓井校区）

	日にち・会場	内 容	参加者
第1回	令和5年4月26日(水) 光代塚田集会所	・光代行政区について (地図での見える化、見守り活動について)	参加者 12人 (市民等 10人、高齢者介護課 2人)
第2回	令和5年5月19日(金) 六四田集会所	・六四田行政区について (移動手段、集まりの場、災害時の対応) ・地図での見える化について	参加者 7人 (市民等 5人、高齢者介護課 2人)
第3回	令和5年6月22日(木) 下臼井東西部公民館	・下臼井東行政区について (移動手段、集まりの場、災害時の対応等) ・今後の協議体について	参加者 7人 (市民等 7人)
第4回	令和5年7月21日(金) 西郷公民館	・西郷行政区について (移動手段、集まりの場、災害時の対応等) ・今後の協議体について	参加者 8人 (市民等 6人、高齢者介護課 2人)
第5回	令和5年8月24日(木) 碓井地区公民館	・予定していた参加者の体調不良により中止。	参加者 なし
第6回	令和5年9月15日(金) 熊本集会所	・熊本行政区について (移動手段、集まりの場、災害時の対応等)	参加者 10人 (市民等 8人、高齢者介護課 2人)
第7回	令和5年10月20日(金) 六四田集会所	・六四田行政区の見える化について ・災害について	参加者 7人 (市民等 5人、高齢者介護課 2人)
第8回	下臼井東西部公民館	区長、民生委員の申し出により中止。	
第9回	令和5年12月15日(金) 西郷公民館	・チラシ等を配布したが、市民の参加はなかった。	参加者 2人 (高齢者介護課 2人)
第10回	令和6年1月25日(木) 碓井地区公民館	・下臼井西行政区について (行政区の現状、移動手段、集まりの場、災害時の対応等)	参加者 8人 (市民等 8人)
第11回	令和6年2月16日(金) 熊本集会所	・地図での見える化について ・災害について	参加者 11人 (市民等 9人、高齢者介護課 2人)
第12回	令和6年3月14日(木) 碓井地区公民館	・地図での見える化について ・災害について	参加者 1人 (市民等 1人)

・嘉麻い隊うすいの活動状況及び課題

5つの行政区で協議体を10回開催し延べ73人が参加した。昨年、地域のスーパーが閉店したことで買い物に困っている人がいることや

行政区単位での見守り活動について話し合ったが、現状を共有するだけにとどまったため、今後は見守りの仕組みづくりについて話すことにした。

・あつとふるやまだ（山田校区）

	日にち・会場	内 容	参加者
第1回	令和5年4月25日(火) 白馬ホール	・全体会のふりかえり ・見守り活動について	参加者 8人 (市民等 5人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)
第2回	令和5年5月23日(火) 山田生涯学習館	・見守り活動について ・12月の協議体の変更	参加者 9人 (市民等 6人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2名)
第3回	令和5年6月27日(火) 山田活性化センター	・見守り活動について	参加者 10人 (市民等 8人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 1人)
第4回	令和5年7月25日(火) 白馬ホール	・見守り活動について ・山田校区はどんな地域？	参加者 9人 (市民等 6人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)
第5回	令和5年8月22日(火) 山田生涯学習館	・山田校区はどんな地域？ ～山田校区の"むかし"と"いま"～	参加者 6人 (市民等 5人、高齢者介護課 1人)
第6回	令和5年9月26日(火) 山田活性化センター	・山田校区はどんな地域？ ～山田校区全体から行政区へ～	参加者 9人 (市民等 6人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)
第7回	令和5年10月24日(火) 白馬ホール	・行政区のアセスメントシートの作成 (原町行政区、中央行政区) ・令和6年度のあつとふるやまだについて	参加者 8人 (市民等 6人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 1人)
第8回	令和5年11月28日(火) 山田生涯学習館	・行政区のアセスメントシートの作成 (下宮行政区、立石行政区)	参加者 8人 (市民等 5人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)
第9回	令和5年12月11日(月) 山田活性化センター	・行政区のアセスメントシートの作成 (神幸行政区)	参加者 6人 (市民等 3人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)
第10回	令和6年1月23日(火) 白馬ホール	積雪のため中止	
第11回	令和6年2月27日(火) 山田生涯学習館	・山田校区ってどんなところ？	参加者 7人 (市民等 4人、在宅介護支援センター 1人、 高齢者介護課 2人)

・あつとふるやまだの活動状況及び課題

協議体を10回開催し、延べ80人が参加した。住民同士で気にかけて、助け合える関係をつくるために、ゆるやかな見守り活動についてのチラシ「みんなが見守り隊」を作成し、サロン等で配布した。手にとった方からは、「これくらいならできそう」「直接声をかけなくてもできることがあるんだね」という声が聞かれた。

・嘉穂ますます会（嘉穂校区）

	日にち・会場	内 容	参加者
第1回	令和5年4月17日(月) 夢サイトかほ	・全体会の報告 ・地域で気になることを情報共有 ・ちょっとした困りごとについて	参加者 6人 参加者 6人 (市民等 4人、高齢者介護課 2人)
第2回	令和5年5月15日(月) 旧宮野小学校	・デマンド運行型バスの利用状況について ・宮野行政区について（地図を活用し情報を見える化）	参加者 4人 (市民等 2人、高齢者介護課 2人)
第3回	令和5年6月19日(月) 千手いこいの家	・地域で気になることを情報共有 ・千手行政区について (地図を活用し情報を見える化)	参加者 7人 (市民等 5人、高齢者介護課 2人)
第4回	令和5年7月24日(月) 下牛隈公民館	・地域で気になることを情報共有 ・下牛隈行政区について (近況の活動状況について情報共有)	参加者 9人 (市民等 7人、高齢者介護課 2人)
第5回	令和5年8月21日(月) 足白公民館	・足白行政区について (近況の活動状況について情報共有) ・地域で気になることを情報共有	参加者 6人 (市民等 4人、高齢者介護課 2人)
第6回	令和5年9月11日(月) 夢サイトかほ	・見守り活動の手引き作成に向けて ・地域で気になることを情報共有	参加者 3人 (市民等 1人、高齢者介護課 2人)

第7回	令和5年10月16日(月) 旧宮野小学校	・前回の振り返り ・地域で気になることを情報共有	参加者 8人 (市民等 7人、高齢者介護課 1人)
第8回	令和5年11月20日(月) 千手いこいの家	・前回の振り返り ・千手行政区について (近況の活動状況について情報共有)	参加者 9人 (市民等 7人、高齢者介護課 2人)
第9回	令和5年12月18日(月) 下午隈公民館	・前回の振り返り ・下午隈行政区について (近況の活動状況について情報共有)	参加者 10人 (市民等 8人、高齢者介護課 2人)
第10回	令和6年1月15日(月) 足白公民館	・前回の振り返り ・地域で気になることを情報共有	参加者 7人 (市民等 5人、高齢者介護課 2人)
第11回	令和6年2月19日(月) 夢サイトかほ	・前回の振り返り ・地域で気になることを情報共有 ・来年度の協議体について	参加者 9人 (市民等 8人、高齢者介護課 1人)

・嘉穂ますます会の活動状況及び課題

協議体を11回開催し延べ78人が参加した。千手行政区では、シロアリ駆除や屋根のリフォーム等の勧誘電話で詐欺被害にあった独居高齢者の事例や、能登半島地震の被害状況をニュース等で知る中で、災害時に備えた平常時の見守りや声かけの必要性について話し合った。

②民間企業等と連携したWin Win事業（お互い様の関係づくり）の推進

- ・就労的活動の場の聞き取り 7社に訪問や電話で9回、活動の場の有無について聞き取った。
- ・特技等を活かしての活動 聞き取りを行った会社のうち1社から草刈りの依頼があり、嘉穂校区に住む71歳の男性とマッチングした。延べ37日間草刈りを行い、対価は1時間600円～800円だった。

(4) 稲築、碓井、山田、嘉穂地域福祉推進委員会の開催

- ・稲築地域福祉推進委員会 3回（第41～43回）延べ出席者数25人 令和5年4月24日（月）、9月5日（火）、令和6年1月25日（木）
- ・碓井地域福祉推進委員会 3回（第43～45回）延べ出席者数26人 令和5年4月25日（火）、9月4日（月）、令和6年2月7日（水）
- ・山田地域福祉推進委員会 3回（第38～40回）延べ出席者数22人 令和5年4月21日（金）、8月25日（木）、令和6年1月26日（金）
- ・嘉穂地域福祉推進委員会 3回（第42～44回）延べ出席者数22人 令和5年4月27日（木）、9月8日（金）、令和6年1月15日（月）

(5) 地域福祉部の拡充・活動支援

- ①地域福祉部に対する活動助成 助成件数19件 助成額499,000円(稲築地区)
 - ②福祉推進委員会の開催 回数6回 延べ出席者数104人(稲築地区)
 - ③福祉推進員代表者会の開催 回数5回 延べ出席者数23人(稲築地区)
 - ④福祉推進員ブロック別懇談会の開催 内容/地域福祉部の活動状況と今後の取り組みについて話し合った。
 - ・第1ブロック 開催年月日 令和6年1月16日（火） 出席者数 3人 会場 才田第二公民館
 - ・第3ブロック 積雪のため中止
 - ・第4ブロック 開催年月日 令和6年1月12日（金） 出席者数 2人 会場 鴨生北町公民館
 - ・第5ブロック 開催年月日 令和6年1月19日（金） 出席者数 7人 会場 辻中籠公民館
- ※漆生中央行政区は第1ブロック参加、東岩崎行政区は第3ブロック参加

⑤行政区等での住民懇談会及び出前講座の開催

- ・山田地区
 - ・上山田女性部にて出前講座「社協ってなに」を行った。令和5年6月28日（水）
 - ・サルビア大学にて、出前講座「社協って何してるの？～高齢者への支援について～」を行った。令和5年12月15日（木）
- ・嘉穂地区
 - ・嘉穂地区委員児童委員協議会にて、協議体の案内を行った。
令和5年4月20日、5月18日、6月15日、7月20日、9月21日、11月16日、令和6年1月18日、2月15日、3月21日（全て木曜日）

(6) ふれあい・いきいきサロンの拡充・活動支援

- ①ふれあい・いきいきサロン代表者会の開催 2回
 - ・稲築地区ふれあい・いきいきサロン代表者会 令和5年4月10日（月） 参加者数 14人
 - ・3地区合同ふれあい・いきいきサロン代表者会 令和5年4月11日（水） 参加者数 12人
- ②ふれあい・いきいきサロン活動に対する活動費の助成
 - ・設置状況36か所（稲築地区18件、碓井地区7件、山田地区5件、嘉穂地区6件）
 - ・助成件数36件（稲築地区18件、碓井地区7件、山田地区5件、嘉穂地区6件）
 - ・助成額968,090円（稲築地区454,050円、碓井地区173,360円、山田地区139,530円、嘉穂地区201,150円）
うち新規設置件数2か所（碓井地区1件、嘉穂地区1件）
- ③情報提供活動及び映画上映、出前講座等による活動支援
 - ・出前講座 山田地区…天神むつみ会にて出前講座「社協ってなに？」を行った。令和5年5月26日（金）
下宮老人クラブいきいきサロンにて出前講座「災害に備えて」を行った。令和5年11月22日（水）

・DVD及びプロジェクターの貸出

地区	貸出先	貸出物品				貸出期間
		DVD プレイヤー (台)	DVD (枚)	プロジェクター (台)	スクリーン (台)	
稲築地区	銭代坊サロン楽笑会		1			令和5年4月28日(金)～5月1日(月)
	鴨生北町行政区	1	1	1	1	令和5年9月22日(金)～25日(月)
	いきいきサロン もみじ会	1	1	1		令和5年10月20日(金)～23日(月)
	緑ヶ丘行政区			1		
			1			令和5年11月22日(水)～27日(月)
碓井地区	光代いきいきサロン	1		1	1	令和5年7月20日(木)
		1		1	1	令和6年1月18日(木)
嘉穂地区	木城サロン	1	1	1	1	令和5年4月20日(木)
	下宮老人クラブ	1	1			令和5年5月18日(木)
	いきいきサロン	1	1			令和6年1月22日(木)
嘉穂地区	いきいきサロン菜の花会	1	1	1	1	令和5年9月25日(月)
	千手公民館運営委員会	1	1	1	1	令和6年3月15日(金)
合計		9	10	7	6	

(7) もしもの時に備えるあんしんカードの拡充

・災害時や緊急時の対応に備えるため、民生委員から担当地区の高齢者等の緊急連絡先やかかりつけ医を記入した安心カードを提出してもらい、平常時の見守り活動につなげた。

地区	利用件数(人)	行政区
稲築地区	8	鴨生北町、銭代坊、平第二
山田地区	3	木城、石ヶ崎
嘉穂地区	15	上牛隈、下牛隈、大力、馬見、千手
合計	26	

(8) 地域支えあい事業の推進

①相談の受付及び登録、コーディネート業務

- ・提供回数 5回(碓井地区1回 山田地区4回)
- ・提供時間 22時間15分(碓井地区1時間30分 山田地区20時間45分)
- ・提供内容 草取り(3回 9時間30分) / 草刈り(2回 5時間30分) / 害虫駆除(2回 1時間) / 庭木の剪定(1回2時間15分)

②登録状況 利用会員 登録者数48名(入会者0名 退会者及1名)

協力会員 登録者数26名(入会者0名 退会者0名)

(9) 社会福祉法人の社会貢献活動を広げるための事業推進

①かま福祉ネットワーク委員会加入法人 14法人 22施設

- ・嘉穂郡社会福祉協会(嘉麻学園、かほの森、松寿園)・愛光会(清浄学園)・嘉穂福祉会(三愛園、三光園)・稲築福祉会(誠心園)
- ・翼会(つばさ学園)・恵寿会(山田学園)・嘉穂の里(さくら学園、第2さくら学園)・稲穂会(稲穂園、第二稲穂園)
- ・内野会(シルバーケア嘉穂)・筑豊会(筑豊園、うすいの里)・山田福祉会(たちばな苑)
- ・ひまわり会(ひまわり園、ほ乃ぼの園、ユニットひまわり)・山田慈恵会(ケアハウスやまだきしろ)・嘉麻市社会福祉協議会

②かま福祉ネットワーク委員会の開催

- ・第1回 開催年月日 令和5年4月18日(火) 参加者数 14法人 20施設 26人
内容/令和4年度の監査及び活動報告、Nさんの活動報告、グループワーク「ネットワーク委員会に加入する施設が被災した際の連携について」「令和5年度の取り組みについて」、本会理事の推薦について
- ・第2回 開催年月日 令和5年9月19日(火) 参加者数 11法人 15施設 21人
内容/碓井義務教育学校から依頼された福祉教育について、東峰村・久留米市災害ボランティアセンターにおける活動報告、嘉麻市で災害が発生した場合のボランティア活動について
- ・第3回 開催年月日 令和6年2月20日(火) 参加者数 13法人 17施設 27人
内容/勉強会 「施設内における虐待発生とその対応について」 講師:松尾・足立法律事務所 松尾 朋弁護士
Mさんの片づけに関する活動報告について、役員改正に伴う選任について

③かま福祉ネットワーク委員会役員会の開催

- ・開催年月日 令和5年11月28日(火) 参加者数 9名
内容/Mさんの片づけについて、UAさんの家賃支援について
- ・開催年月日 令和6年3月27日(水) 参加者 8名 内容/令和6年度の取り組みについて、監査

④かま福祉ネットワーク委員会での活動

- ・屋内がゴミ屋敷状態となって、自分たちではどうすることもできなくなった多子世帯の片づけを行った。
実施日 令和5年11月29日(水) 本会職員2名で自宅周りの草刈り及び処分を実施
令和5年11月30日(木) 本会職員4名で和室とキッチン、自宅裏を片づけ動線を確認し、手順及び処分物品を確認した。

令和5年12月7日(木) 田川児童相談所5名、行政職員4名、かま福祉ネットワーク委員会9法人11施設24人で片づけを行った。

協力施設：松寿園、かほの森、清浄学園、山田学園、さくら学園、第2さくら学園、軽費老人ホーム稲穂園、シルバーケ嘉穂、筑豊園、ひまわり園、嘉麻市社協)

協力物品：ゴミの搬出に伴う車両、チェーンソー、ゴミ袋、掃除道具等、

- ・碓井義務教育学校の9年生を対象に、(福)筑豊会 通所介護うすいの里職員と一緒に、「高齢になると現れる身体的特徴や認知症の主な症状と、それらによって生じる困りごと」を、寸劇を交えながら話した。
- ・地域や家族との関係が切れている母親がハローワークで手続きをする間、(福)嘉穂郡社会福祉協会 母子生活支援施設かほの森の職員に子どもの世話をしてもらった。
- ・福岡県令和5年7月の豪雨災害で開設された東峰村災害ボランティアセンター及び久留米市災害ボランティアセンターに派遣したボランティアバスにて、災害ボランティア活動に8法人107人(内訳：東峰村：4法人89人、久留米市：4法人18人)が参加した。

⑤会費の拠出 かま福祉ネットワーク委員会に加入している13法人から95,000円の会費拠出があった。

⑥かまワン相談員との連携 生活に困窮する家庭の相談を受けたかまワン相談員からの相談が1件あり、対応について一緒に検討した。

⑦ふくおかライフレスキュー事業嘉麻市部会の開催

- ・第1回 開催年月日 令和5年4月18日(火) 参加者数 14法人20施設26名
内容/令和4年度の監査及び活動報告、Nさんの活動報告、グループワーク「ネットワーク委員会に加入する施設が被災した際の連携について」「令和5年度の取り組みについて」
- ・第2回 開催年月日 令和5年9月19日(火) 参加者数 11法人15施設21名
内容/碓井義務教育学校から依頼された福祉教育について、東峰村・久留米市災害ボランティアセンターにおける活動報告、嘉麻市で災害が発生した場合のボランティア活動について
- ・第3回 開催年月日 令和6年2月20日(火) 参加者数 13法人17施設27名
内容/勉強会 「施設内における虐待発生とその対応について」 講師：松尾・足立法律事務所 松尾 朋弁護士
Mさんの片づけに関する活動報告について

⑧ふくおかライフレスキュー事業による支援

- ・生活に困窮した状態で相談につながった1件の生活を立て直すため、現物支給による支援を行なった。支払いに要する費用は本会で一旦立て替えた後、福岡県社協から戻入される仕組みとなっている。現物支給に伴う費用は29,554円となった。

(10) 広報活動の推進

①広報紙「えがお」の発行 発行回数4回(No174~No177) 発行部数3,600部/1回(フルカラー)

嘉麻市役所や図書館、郵便局、医療機関やスーパーなど40か所に置いてもらったほか、行政区長や福祉推進員の協力が得られた23行政区に配布した。

②ホームページやSNSを使った情報発信 ブログやFacebookで法律相談の案内や本会の地域活動などについて13回発信した。

(11) 地域の交流拠点寄ってこハウスの運営事業

①ハウス敷地内及び駐車場の草刈り 令和5年5月9日(火)、7月19日(水)、9月13日(水)

(12) おしゃべりサロンの開催

①生きづらさを抱える子とその父母等を対象としたおしゃべりサロンの開催

- ・第1回 開催年月日/令和5年12月17日(日) 参加者5人 内容/シールで手形づくりをしながら、おしゃべりを楽しんだ。
- ・第2回 開催年月日/令和6年1月28日(日) 参加者5人 内容/コースターやキーホルダーづくりをしながら、おしゃべりを楽しんだ。
- ・第3回 開催年月日/令和6年2月25日(日) 参加者6人 内容/ハーバリウムづくりをしながら、おしゃべりを楽しんだ。

(13) 在宅介護者支援事業

①在宅介護者の集い

定例会の開催11回 延べ参加者数32人(12月は積雪のため中止)

②認知症家族の集い

定例会の開催11回 延べ参加者数36人(8月は中止)

(14) 空き家管理住まいるサービスの推進

①基本サービスの提供

相談件数0件(稲築地区0件 碓井地区0件 山田地区0件 嘉穂地区0件)

管理家屋6軒(稲築地区4軒 碓井地区1軒 山田地区1軒)

基本サービス提供回数66回(稲築地区42回 碓井地区12回 山田地区12回)

有事後の巡回10回(稲築地区6回 碓井地区2回 山田地区2回)

基本サービス提供時間99時間(稲築地区57時間 碓井地区24時間 山田地区18時間)

②オプションサービスの提供

オプションサービス提供回数2回(草刈り・草取り1回、草刈り・剪定1回)

オプションサービス提供時間11時間30分(草刈り9時間、草取り1時間、剪定1時間30分)

(15) バス待合所の管理

① バス待合所実態調査の実施

継続して管理が必要なバス待合所 27 か所（稲築地区）

行政区	待合所名	行政区	待合所名	行政区	待合所名
漆生本村	漆生本村(上り)	鴨生第一	鴨生口第二(上り)	辻中籠	中籠り(上り)
漆生本村	沖出(下り)	鴨生第一	鴨生口第一(上り)	辻中籠	中籠り(下り)
漆生南部	大坪団地	鴨生第一	鴨生口第一(下り)	辻中籠	辻(上り)
漆生南部	大坪団地(市バス)	鴨生第一	稲築交番(上り)	辻中籠	山野社宅
西岩崎	神社前(上り)	鴨生第一	稲築交番(下り)	緑ヶ丘	緑ヶ丘(上り)
山野第一	山野団地(上り)	鴨生第二	白門(上り)	錢代坊	錢代坊(上り)
山野第一	山野(上り)	鴨生第二	白門(下り)	錢代坊	錢代坊(下り)
鴨生第一	鴨生第一(上り)	宮地	宮地(上り)	枝坂	枝坂(上り)
鴨生第一	鴨生第一(下り)	宮地	宮地(下り)	枝坂	枝坂(下り)

・実態調査 令和6年2月22日(木)に実施した。

② バス待合所の無償譲渡 譲渡できる環境が整った3か所のバス待合所(口の春下り、山野下り、稲築学校前)を、嘉麻市に無償譲渡した。

(16) 共同募金運動への協力

① 街頭募金への協力

・募金ボランティアの募集

福岡県共同募金嘉麻市支会が市内スーパー等の店頭で実施した街頭募金において、募金ボランティアの募集及び調整を行った。

② 戸別募金への協力

・募金用途についての啓発

福岡県共同募金会嘉麻市支会と連携して、共同募金の配分の流れや用途をまとめたチラシを作成した。

(このチラシは嘉麻市支会が各地区行政区長会の協力を得て、全戸に配布した)

③ 職域募金への協力

・福岡県共同募金会嘉麻市支会と連携して、職場など(79か所)へ募金の協力を呼びかけた。

④ 法人募金への協力

・福岡県共同募金会嘉麻市支会と連携して、企業など(180か所)へ募金の協力を呼びかけた。

地域福祉推進部門 総合相談・地域づくり推進係 【かま権利擁護センター】 事業報告

1. 総括

今年度、かま権利擁護センター（以下「センター」という。）で受けた相談は3,546件（前年比150増）でした。日常生活自立支援事業（以下「日常事業」という。）については、新規契約は11件で利用者数は48人（前年比2人増）となりました。また、本会の独自事業である地域福祉権利擁護事業（以下「地権事業」という。）は、判断能力はあるものの、病気やけが等の理由で医療費や光熱水費等の支払いができないなど、日常生活に支障のある方を支援しているもので、新規契約は2件で利用者は6人（前年比4人減）となりました。

センターに寄せられた相談のほとんどは、医療機関や福祉関係者、行政からのもので、「支援してくれる家族がおらず支払いが滞っている」「家族からの金銭搾取が疑われる」との相談が増えましたが、なかには「既に認知症が進行しており成年後見制度の利用が望ましい」「食べるものがない状況になっても関係者だけが心配し、本人は支援を希望していない」との理由から、契約に至らない方もおられました。

法人後見については、日常事業を利用していた方を含む3人を新たに受任しましたが、未成年後見から日常事業に移行した方や亡くなった方がいたため、本会での受任は8人（後見5人、保佐3人）となりました。

また、相談者の中には、頼れる身寄りが全くなく、身体機能の低下や認知症の進行により、身の回りのことが自分でできなくなったり、亡くなった後の葬儀や官公庁への手続き、相続などを心配する相談が増えたことから、任意後見契約や委任契約、死後事務委任契約を通じて老後の安心をサポートする事業に取り組んでいる別府市社会福祉協議会や、終活サポートセンターを設置している福岡市社会福祉協議会を視察し、事業の詳細や運営方法について話を聞き、かま終活サポートセンター及びかま老後のあんしんサポート事業の立ち上げに向けて取り組みました。

2. 事業実績

(1) 相談件数 3,546件（男性 1,538件 女性 2,008件）
（来所 58件、訪問 613件、電話 2,849件、転送電話 11件、メール 15件）

(2) 情報発信・啓発活動

- ・広報紙「えがお」No.176にて、「べっふ終活あんしんサポート事業」の視察報告を掲載した。
- ・広報紙「えがお」No.177にて、「福岡市社協 終活サポートセンター」の視察報告を掲載した。
- ・広報紙「えがお」に毎号、Q&Aを掲載した。

(3) 日常生活自立支援事業の推進

①福祉サービスの利用援助及び日常的金銭管理サービスの実施

新規契約件数 11件（稲築地区 3件 碓井地区 3件 山田地区 3件 嘉穂地区 2件）
利用者数 48人（稲築地区 15人 碓井地区 14人 山田地区 12人 嘉穂地区 7人）
支援回数 1,120回（稲築地区 295回 碓井地区 371回 山田地区 286回 嘉穂地区 168回）
支援時間 1,250時間35分（稲築地区 338時間 碓井地区 442時間40分 山田地区 301時間15分 嘉穂地区 168時間40分）

②書類等預かりサービスの実施

新規契約件数 1件（稲築地区 1件 碓井地区 0件 山田地区 0件 嘉穂地区 0件）
利用者数 8人（稲築地区 2人 碓井地区 2人 山田地区 4人 嘉穂地区 0人）
保管物品 9点（普通預金通帳 6冊 年金手帳 1通 厚生年金基金連合会通算年金証書 1通
国民年金・厚生年金保険年金証書 1通）
保管場所 福岡銀行稲築支店貸金庫

(4) 本会独自の地域福祉権利擁護事業の推進及び権利擁護支援の実施

①金銭管理・生活支援サービスの実施

新規契約件数 2件（稲築地区 0件 碓井地区 0件 山田地区 1件 嘉穂地区 1件）
利用者数 6人（稲築地区 3人 碓井地区 1人 山田地区 2人 嘉穂地区 0人）
支援回数 152回（稲築地区 81回 碓井地区 35回 山田地区 33回 嘉穂地区 3回）
支援時間 171時間45分（稲築地区 90時間 碓井地区 42時間 山田地区 33時間55分 嘉穂地区 5時間50分）

②財産保管サービスの実施

新規契約件数 0件（稲築地区 0件 碓井地区 0件 山田地区 0件 嘉穂地区 0件 市外 0件）
利用者数 0人（稲築地区 0人 碓井地区 0人 山田地区 0人 嘉穂地区 0人 市外 0人）
保管物品 0点
保管場所 福岡銀行稲築支店貸金庫

③支援員会議の開催 12回 延べ参加者数 85人

(5) その他権利擁護支援の実施

①権利擁護支援 運営委員会の開催

開催年月日	出席者数	場 所	協議内容
令和5年5月2日（火）	8人	ふれあいハウス会議室	法人後見受任者の定期監査報告、個人別の状況報告、日常生活自立支援事業及び地域福祉権利擁護事業の利用者状況、支援の中で抱える課題について
令和5年8月4日（金）	8人	ふれあいハウス会議室	法人後見受任者の定期監査報告、個人別の状況報告、日常生活自立支援事業及び地域福祉権利擁護事業の利用者状況、UHさんの医療保護入院の同意について、別府市社会福祉協議会の視察報告
令和5年10月17日（火）	6人	ふれあいハウス会議室	法人後見受任者の定期監査報告、個人別の状況報告、日常生活自立支援事業及び地域福祉権利擁護事業の利用者状況について
令和6年2月2日（金）	7人	ふれあいハウス会議室	法人後見受任者の定期監査報告、個人別の状況報告、日常生活自立支援事業及び地域福祉権利擁護事業の利用者状況について

②地域福祉権利擁護事業 運営審議会の開催

開催年月日	出席者数	場 所	協議内容
令和5年10月17日(火)	5人	ふれあいハウス会議室	新規ケース(2件)における法人後見の受任について
令和5年11月24日(金)	4人	ふれあいハウス会議室	新規ケース(1件)における法人後見の受任、UHさんの医療保護入院における報告について

③遺言公正証書作成支援事業の実施 利用件数 0件

④生活再建に向けた諸費立替事業の実施 利用件数 0件

(6) 法人後見等の実施及び積極的受任

①財産管理、身上監護の実施

受任者数 8人 [後見 5人 保佐 3人 未成年後見 0人]

活動回数 131回 [後見 55回 保佐 67回 未成年後見 9回]

活動時間 180時間40分 [後見 78時間35分 保佐 90時間5分 未成年後見 12時間]

保管物品 11点 (キャッシュカード 4枚 国民年金・厚生年金保険年金証書 1通 不動産権利証書(登記済権利証) 1枚
登記識別情報 1通 遺産分割協議書 1通 印鑑登録証 1枚 マイナンバー通知カード 1枚
マイナンバーカード 1枚)

保管場所 福岡銀行稲築支店貸金庫

②後見等事務報告書の提出 7人の事務報告書を家庭裁判所飯塚支部に提出した。

③報酬付与の申し立て 6人の報酬付与の申し立てを行った。

④定期監査の実施

開催年月日	監査委員	場 所	監査内容
令和5年6月19日(月)	2人	ふれあいハウス会議室	法人後見人等として受任している8人の通帳残高、出納簿、領収書、保管物品、切手の残枚数、後見等の活動状況について監査を行った。 (監査期間 令和5年3月1日～令和5年5月31日)
令和5年9月21日(木)	2人	ふれあいハウス会議室	法人後見人等として受任している8人の通帳残高、出納簿、領収書、保管物品、切手の残枚数、後見等の活動状況について監査を行った。 (監査期間 令和5年6月1日～令和5年8月31日)
令和5年12月25日(月)	2人	ふれあいハウス会議室	法人後見人等として受任している7人の通帳残高、出納簿、領収書、保管物品、切手の残枚数、後見等の活動状況について監査を行った。 (監査期間 令和5年9月1日～令和5年11月30日)
令和6年3月18日(月)	2人	ふれあいハウス会議室	法人後見人等として受任している8人の通帳残高、出納簿、領収書、保管物品、切手の残枚数、後見等の活動状況について監査を行った。 (監査期間 令和5年12月1日～令和6年2月29日)

(7) 成年後見制度の啓発

①相談及び利用支援

- ・日常生活自立支援事業を利用していた方の判断能力がなくなり、申立てのサポート及び成年後見人を受任した。
- ・入院中の夫婦の成年後見人を新たに受任した。

②出前講座の開催

- ・いきいきサロン(樋渡行政区)にて、出前講座「Aさんの事例を通して学ぶ終活」を実施した。 令和5年5月17日(水)
- ・イキイキサロン(鴨生町行政区)にて、出前講座「Aさんの事例を通して学ぶ終活」を実施した。 令和5年10月27日(金)
- ・嘉穂民協にて、出前講座「Aさんの事例を通して考える老後の安心について」を実施した。 令和6年3月21日(木)

(8) 頼れる親族がいない方を支援するための仕組みづくり

①終活に関する相談

- ・子どもがおらず、亡くなった後の葬儀や官公庁での手続き、相続などを含む終活に関する相談が2件あった。

②先進地視察

視察年月日	視察場所	内容	視察人数
令和5年6月29日(木)	別府市社会福祉協議会	「べっぷ終活安心サポート事業」の内容確認及び質疑応答	職員3名
令和5年11月7日(火)	福岡市社会福祉協議会	「終活サポートセンター」の事業内容確認及び質疑応答	職員3名

③かま老後のあんしんサポート事業パンフレットの作成 事業の周知及び啓発のため、パンフレットを作成した。

地域福祉推進部門 総合相談・地域づくり推進係

【かま自立相談支援センター】 事業報告

1. 総括

今年度、かま自立相談支援センター（以下「センター」という。）で受けた相談は2,313件（前年比18件増）でした。この内98件（前年比4件増）が生活困窮にかかわる新規相談で、年間をとおして736回の相談対応とアプローチをしました。新規相談98件の内、29件（29.6%）が絶対的貧困状態（住むところ・食べるものなど生きていくために必要なものが得られない状態）で相談につながり、残り69件（70.4%）が相対的貧困状態（経済的困窮などにより、一般の人が実現できる様々なことができない状態）にありました。そのときの困窮状態の詳細をみると、ほぼすべての方が複数（167件）の困りごとを抱えていて、平均すると1.8件となりました。最も多かったのが「収入・生活費」58件（34.7%）で、「食べるものがない」28件（16.8%）、「仕事探し」18件（10.8%）、「病気や障がい」14件（8.4%）、「債務」11件（6.6%）、「住まい」10件（6%）、「家族関係」8件（4.8%）と続いています。

世代別の相談内容では、子育て世帯の多くは、「妊娠・出産を控え退職した」「離婚し減収した」、30～60歳代では「病気が悪化し出勤日数が減り減収した」「退職し生活できない」、高齢者になると、「年金だけでは生活が苦しい」「働きたいが仕事が見つからない」などがほとんどでした。そのため、私たち相談支援員は、妊娠や出産、失業や病気、定年退職などの人が生きていくうえで必ず訪れる転機に合わせて、公的年金や医療保険、介護保険や雇用保険などの必要な知識を備えたいと、相談に臨む必要があると感じました。

今年度は、過去にセンターで関わり困窮状態から脱却できたことで支援を終結した方からの再相談が増えました。その内容は、「何とか生活できていたが、子どもの学費が家計を圧迫し苦しくなった」「体調を崩し減収した際に借金が増え返済ができなくなった」などで、支援終了後もぎりぎりの状態で生活していたものの、突発的な減収や支出の増加で、たちまち家計が回らなくなったことが分かりました。改めて、センターに求められている伴奏型支援（つながり続けることのアプローチ）の大切さを痛感するとともに、センターが相談者の拠り所になれるよう、丁寧な対応を心がけたいと思います。

自立支援プランを協議する支援調整会議は12回開催し、家計改善支援プランも含めて延べ45件について協議し、コアメンバー（生活支援課、ハローワーク、センター）とプラン内容に応じて加わってもらった機関を含めて、延べ134人が出席しています。

就労支援員による支援については、ハローワークの求人情報のほか、フリーペーパーなどの情報を12人に延べ107回提供し、8人が一般就労につながりました。有効求人倍率は1.31倍に伸び、コロナ禍と比較すると上昇していますが、なかには数社面接を受けるも不採用が続いたり、ようやく採用されても思っていた仕事と違っていたり、人間関係に悩み、すぐに退職した方もおられました。困窮状態から脱却し安定した生活を送るためには、収入を得続けることが必要であるため、就職先と連携した定着支援の大切を実感しました。

家計改善支援事業については、15件（前年比7件増）の相談がありました。その時の困りごとは延べ34件で、詳細をみると「収入や生活費」13件、「債務の返済」9件、「税金や公共料金の支払い」6件、「家賃やローンの支払い」4件、「リバースモーゲージについて」1件、「医療費」1件であり、継続の方も含めた家計改善支援の延べ回数は287回（前年64件増）となりました。家賃やローンの支払いで困っている方4名の内、3名が県営住宅課から促され、新規相談に繋がりました。プランを作成し一緒に分納相談に行き、分納誓約を取り交わすことで、3名とも退去を免れることができました。また、時効の可能性のある債務を抱えた方の相談があったため、1件時効の援用通知を送付し、時効が完成しています。そのほか、リバースモーゲージに関する相談もあり、相談を受ける職員の幅広い知識が必要だと感じました。

子どもの教育費を考える研修会を開催し、大学や専門学校に進学した際の学費や、一人暮らしをした際の生活費も含めた総額、限られた時間の中でどう備えるのかを学びました。参加者からは、「漠然とした不安があったが、お金についてよく考え早めに準備しようと思う」との声が聞かれ、入学から卒業までにかかる学費や生活費をどう生み出すのか、無駄なお金をどう見直すのかを一緒に考え、短期的、中期的、長期的の3段階に分けて必要なお金に見える化し、進学に必要な費用の総額を把握することが大事だと改めて感じました。

生活福祉資金貸付事業の特例貸付については、借入当時の申込書をもとに個人情報シートを作成した上で、借受人482人のうち339人に、延べ639件の聞き取り調査を行いました。当時と比較して世帯員の増減や転職の有無、収入などを聞き取ることで、経済状況だけでなく、ひきこもりや親の介護などの新たな困りごとはないかを具体的に聞き出すことができました。その結果、償還を免除された：146人、滞納状況にある：121人、困っていない：151人、金銭・就労・家庭等で困っている：63人、生活保護を申請した：10人、電話に応答しない・番号を変更してつながらない：114人でした。応答がない方には、曜日や時間帯を変えて3回は電話しました。

聞き取りの際に「生活に困っている」と言われ方には、家計の見直しや就労へのサポートを提案しましたが、「そんなことは自分でできる」「センターへ行く時間があったくない」「貸付以外の支援はらない」等の返答で、貸付や給付などの金銭的支援は求めるものの、その他の支援は望まない人が思った以上に多くおられ、支援調整会議に諮るまでには至りませんでした。

調査後は、かま自立相談支援センターの校区を担当する相談支援員と、聞き取った個人情報シートをもとに情報共有会議を行い、支援を希望しないと回答した方でも、困窮状態であったり、不登校や就労していない子どもがいるなど、気になる世帯については、貸付時に面談した職員にも聞くなどし、聞き取りを終結するか、続けるかを判断し、再アプローチの時期や方法についても考えました。

そのような状況の中、本会が行政から受託している配食サービスの配達員を募集していることを伝えると、1人が希望され採用につながりました。また、2人が就労支援員のサポートで就職することができました。調査を通じて直接話したことで、「子どもが退学し帰ってきているが働いていない」「離婚し一人で子どもを育てることになった」など、令和4年度に実施したアンケート調査では知り得なかった困りごとを把握することができました。貸付を利用して急場は凌いだものの、その後も生活状況は改善せず、困窮状態から抜け出せない方が、まだ多くおられるということが分かりました。

通常の貸付については、延べ相談件数が516件（前年比63件減）で、内訳は新規相談が98件（前年比13件増）、継続相談が418件（前年比76件減）となりました。貸付に至ったのは20件（前年比同数）、貸付総額は10,877,000円（前年比2,047,000円増）となりました。貸付けた資金の内訳は、教育支援資金10件、福祉資金10件となりました。

フードバンク事業については、食材を必要とした方は29人（前年比6人減）で、食品及び物品の協力は延べ33件（前年比2件減）となりました。相談のほとんどは生活支援課からで、食べるものもない絶対的困窮状態で生活保護を申請した方がほとんどでした。他の4人については、食材の提供の他、生活の見通しが立つまでの支援を行いました。

食品等については、引き続き障がい者支援施設清浄学園、軽費老人ホーム稲穂園から在庫状況に応じて定期的に提供があったことで、食品が不足す

ることはありませんでした。

無料職業紹介事業については、常用求人登録は延べ41件（前年比2件増）、求人登録企業は10社（前年比4件増）で、そのほとんどが福祉サービス事業所からでした。センターを利用する3人の方が求人登録されましたが、希望する職種ではなかったため、紹介には至りませんでした。無料職業紹介事業は職業紹介だけでなく、職場開拓ができるところが強みであるため、市内の誘致企業7社に働きかけたところ、1社から求人登録がありました。

2. 事業実績

(1) 相談受け付け等に関する事

相談件数 2,313件（来所200件 訪問279件 電話1,247件 転送電話3件 同行75件 関係機関から489件 メール20件）

①初回相談

件数98件（来所19件 電話43件 関係機関等から36件）

②年 齢

人数98人（10歳～19歳2人 20歳～29歳15人 30歳～39歳10人 40歳～49歳13人 50歳～59歳9人 60歳～69歳14人
70歳～79歳15人 80歳～89歳6人 不明14人）

③性 別

人数98人（男性60人 女性37人 不明1人）

④相談内容（複数）

相談内容延べ件数169件（収入や生活費58件 食べるものがない28件 仕事探しや就職18件 病気や健康・障がい14件 債務11件
住まい10件 家族関係8件 支払い5件 家賃やローン4件 子育て3件 介護2件 DVや虐待1件 その他7件）

⑤スクリーニング結果

スクリーニング件数98件

（情報提供や相談のみで終了34件 他の制度や専門機関につなぐ32件 引き続き支援を継続する23件 プランを策定し継続支援する9件）

※他の制度や専門機関につないだ内訳（詳細内訳 複数）

件数36件 本会事業25件（内訳：フードバンク事業21件、生活福祉資金貸付事業2件、無料職業紹介所1件、日常生活自立支援事業1件）、行政7件（内訳：生活支援課4件、高齢者介護課1件、高齢者相談支援センター1件、健康課1件）、
ハローワーク2件、医療機関1件、弁護士1件

⑥自立に向けた働きかけ

継続相談・支援回数736回（来所81回 訪問143回 電話294回 転送電話3回 同行40回 関係機関から166回 メール9回）

⑦支援プランの策定状況

自立支援プラン策定件数30件（新規プラン11件 再プラン19件）

家計改善支援プラン策定件数17件（新規プラン8件 再プラン9件）

⑧ホームページやブログを活用した情報発信

- ・子どもの教育費を考える研修会の開催について
- ・「ゴールから考える」～子どもの教育費を考える研修会報告について

⑨センターの啓発

嘉麻市内ガス会社の13箇所にセンターのパンフレットを設置してもらった。

(2) 支援調整会議に関する事

①支援調整会議の開催

回	開催年月日・時間・場所	出席者	協議内容	出席機関・団体
1	令和5年4月24日（月） 午後1時30分～ ふれあいハウス会議室	15人	・自立新規プラン案の検討（1件） ・自立再プラン案の検討（3件） ・家計再プラン案の検討（1件）	嘉麻市生活支援課及び福祉事務所長 ハローワーク 嘉麻市健康課 嘉麻市高齢者介護課 かま自立相談支援センター
2	令和5年5月25日（木） 午後1時30分～ ふれあいハウス会議室	9人	・自立新規プラン案の検討（1件） ・自立再プラン案の検討（2件）	嘉麻市生活支援課 無料職業紹介所 かま自立相談支援センター
3	令和5年6月27日（火） 午後1時30分～ ふれあいハウス会議室	9人	・自立新規プラン案の検討（1件） ・家計新規プラン案の検討（1件）	嘉麻市生活支援課 嘉麻市高齢者介護課 かま自立相談支援センター
4	令和5年7月31日（月） 午後1時30分～ ふれあいハウス会議室	11人	・自立再プラン案の検討（1件）	嘉麻市生活支援課及び福祉事務所長 ハローワーク 嘉麻市高齢者介護課 かま権利擁護センター かま自立相談支援センター
5	令和5年8月30日（水） 午後1時30分～ ふれあいハウス会議室	14人	・自立再プラン案の検討（2件）	嘉麻市生活支援課及び福祉事務所長 ハローワーク 心結相談支援サービス 就労継続支援B型 グッドアビリティ 嘉穂郡社会福祉協会 無料職業紹介所 かま自立相談支援センター

6	令和5年9月28日(木) 午後1時30分～ ふれあいハウス会議室	12人	・自立新規プラン案の検討(2件) ・自立再プラン案の検討(2件) ・家計新規プラン案の検討(2件) ・家計再プラン案の検討(1件)	嘉麻市生活支援課及び福祉事務所長 嘉麻市高齢者介護課 かま自立相談支援センター
7	令和5年10月30日(月) 午後1時30分～ ふれあいハウス会議室	13人	・自立新規プラン案の検討(1件) ・自立再プラン案の検討(1件)	嘉麻市生活支援課及び福祉事務所長 ハローワーク 嘉麻市高齢者介護課 かま権利擁護センター かま自立相談支援センター
8	令和5年11月29日(水) 午後1時30分～ ふれあいハウス会議室	10人	・自立新規プラン案の検討(2件) ・家計新規プラン案の検討(2件) (※ 内1件ずつ 取り下げ)	嘉麻市生活支援課及び福祉事務所長 嘉麻市子育て支援課 かま自立相談支援センター
9	令和5年12月20日(水) 午後1時30分～ ふれあいハウス会議室	12人	・自立新規プラン案の検討(1件) ・自立再プラン案の検討(4件) ・家計新規プラン案の検討(1件) ・家計再プラン案の検討(3件)	嘉麻市生活支援課及び福祉事務所長 嘉麻市高齢者介護課 無料職業紹介所 かま自立相談支援センター
10	令和6年1月31日(水) 午後1時30分～ ふれあいハウス会議室	10人	・自立新規プラン案の検討(1件) ・家計新規プラン案の検討(1件)	嘉麻市生活支援課及び福祉事務所長 ハローワーク 筑山会 松岡病院 かま自立相談支援センター
11	令和6年2月28日(水) 午後1時30分～ ふれあいハウス会議室	9人	・自立新規プラン案の検討(1件) ・自立再プラン案の検討(1件) ・家計新規プラン案の検討(1件) ・家計再プラン案の検討(1件)	嘉麻市生活支援課及び福祉事務所長 ハローワーク かま自立相談支援センター
12	令和6年3月27日(水) 午後1時30分～ ふれあいハウス会議室	10人	・自立再プラン案の検討(3件) ・家計再プラン案の検討(3件)	嘉麻市生活支援課及び福祉事務所長 かま自立相談支援センター

(3) 就労支援に関すること

①支援状況

・情報提供 107回 一般就労につながった件数 9件

【一般就労先】 株式会社ホームランシステムズ うまか弁当ふくたん 社会福祉法人翼会つばさ学園 医療法人和光会
岡崎通運株式会社 社会福祉法人山田慈恵会 社会福祉法人ひまわり会特別養護老人ホームひまわり園
株式会社 ACE SECURITY 社会福祉法人嘉麻市社会福祉協議会

(4) 家計改善支援事業に関すること

①初回相談

件数 15件 (来所 4件 訪問 7件 電話 3件 関係機関から 1件)

②年齢

人数 15人 (20歳～29歳 4人 30歳～39歳 2人 60歳～69歳 6人 70歳～79歳 1人 80歳～89歳 1人 90歳～99歳 1人)

③性別

人数 15人 (男性 9人 女性 6人)

④相談内容(複数)

相談内容延べ件数 34件 (収入や生活費 13件 債務 9件 税金や公共料金 6件 家賃やローン 4件 リバースモーゲージについて 1件
医療費 1件)

⑤スクリーニング結果

スクリーニング件数 15件 (相談のみで終了 5件 引き続き支援を継続する 2件 他の制度や専門機関につなぐ 1件
プランを策定し継続支援する 7件)

⑥自立に向けた働きかけ

継続相談・支援回数 287回 (来所 10回 訪問 68回 電話 86回 同行 26回 関係機関から 95回 メール 2回)

⑦子どもの教育費を考える研修会の開催

回	開催年月日・時間・場所	参加者	内容
1	令和5年9月23日(土) 午後1時30分～ 夢サイトかほ 大研修室	14人	テーマ 「周りの人はどうしているの?教育費と奨学金の最新情報」 講師:一般社団法人 みらなび 代表 富山 一行氏

(5) 住居確保給付金の窓口業務に関すること

①相談状況

・相談件数 22件 (新規相談 6件 継続相談 16件)

・相談の形態 22件 (来所 2件 訪問 1件 電話 10件 関係機関から 9件)

②申請件数・申請件数 0件

(6) 生活福祉貸付事業に関すること

ア. 特例貸付

①基本事項

- ・調査期間 令和5年4月～令和6年3月31日
 - ・相談受付・電話調査件数 639件 (新規相談 339件 継続相談 300件)
 - ・実人数 339人 (稲築 167人 碓井 48人 山田 78人 嘉穂 46人)
 - ・相談対応 639回 (来所 8回 訪問 1回 電話 603回 関係機関から 27回)
- ※調査票で『支援を希望する』と回答した方を先に行い、以降は貸付申込順に調査

②詳細事項

・地区別

	支援希望の有無			合計
	希望する	希望しない	回答なし	
稲築	25	6	136	167
碓井	6	1	41	48
山田	19	8	51	78
嘉穂	12	1	33	46
合計	62	16	261	339

・特例貸付後の現状

(1) 償還状況

	支援希望の有無			合計
	支援希望あり	支援希望なし	回答なし	
免除	33	3	110	146
滞納中	17	7	97	121
猶予中	2	0	4	6
順調	10	6	50	66
未到来	0	0	0	0
	62	16	261	339

(2) 家計を含めた生活状況

家計を含めた生活状況	支援希望の有無			合計
	希望あり	希望なし	回答なし	
困っていない (収入安定)	16	5	63	84
困っていない (償還免除)	2	0	2	4
困っていない (なんとかやれている)	13	7	43	63
まとまった支出の見通しがたたない	1	0	0	1
収入がギリギリで生活が苦しい	3	0	16	19
年齢により増収が見込めない	2	0	3	5
免除手続きが分からない・手続き中	1	0	10	11
仕事を探している	2	1	7	10
その他	4	2	11	17
生活保護を受給中	1	0	9	10
不在	11	1	71	83
音信不通	6	0	26	32
	62	16	261	339

(3) 情報共有会議後に再調査と判断

	支援希望の有無			合計
	希望する	希望しない	回答なし	
稲築	0	4	14	18
碓井	1	0	6	7
山田	10	1	7	18
嘉穂	3	1	5	9
合計	14	6	32	52

イ. 通常貸付

① 基本事項

- ・相談件数 516 件（新規相談 98 件 継続相談 418 件） ・貸付件数 20 件 貸付総額 10,877,000 円
- ・相談の形態 516 件（来所 76 件 訪問 59 件 電話 208 件 同行 9 件 関係機関から 155 件 メール 9 件）
- ・貸付資金種類（詳細内訳）

資金種別	区分	貸付の詳細	貸付件数	貸付合計額
福祉資金	福祉費	被保護者の生活必需品の購入（エアコン）	5 件	461,000 円
		被保護者の生活必需品の購入（冷蔵庫）	1 件	60,000 円
		葬祭に必要な経費	1 件	165,000 円
	緊急小口資金	一時的な収入の減少による貸付	3 件	264,000 円
小 計			10 件	950,000 円
教育支援資金	教育支援費	高校 2 件	2 件	920,000 円
	就学支度費	高校 1 件	1 件	500,000 円
	教育支援費+就学支度費	専門学校 1 件 大学 4 件 高校 2 件	7 件	8,507,000 円
小 計			10 件	9,927,000 円
合 計			20 件	10,877,000 円

②滞納世帯への働きかけ

- ・滞納状態にある借受人及び連帯借受人に対し、センターの存在を知らせて相談につなげるため、5 月、8 月、11 月、2 月に償還金の払込票とともにセンターの案内チラシを郵送した。

(7) フードバンク事業に関すること

①食材を必要とした方々の生活状況

提供年月日	受取者	困窮状態等の概要	提供した食品・物品の内訳
令和 5 年 5 月 8 日（月）	男性	58 才、独居。令和 4 年 8 月から派遣で准看護師として働いていたが、徐々に仕事が無くなり、3 月 29 日に期間満了となった。貯蓄も底をつき、本日生活保護を申請したが、手持金が 67 円しかない。保護決定までの食材提供と合わせて、緊急小口資金の申請を予定している。	白米 2.5k g カップ麺 6 個 レトルト食品 3 食 ふりかけ 3 袋 汁物 2 食 缶詰 9 缶 冷凍食品 3 食
令和 5 年 5 月 17 日（水）	男性	母と兄の 3 人暮らし。兄は現在無職で相談者は日雇いの仕事をしていて、車での通勤が困難になったため、現在、公共交通機関で通える職場を探している。5 月 11 日に生活保護を申請し、16 日に調査があった。保護開始までの食材を提供した。	白米 5k g カップ麺 13 個 レトルト食品 26 食 ふりかけ 34 袋 缶詰 12 缶 汁物 19 食 八女茶 1 袋
令和 5 年 5 月 24 日（水）	女性 ①	40 代と 50 代夫婦二世帯。夫の今月の給与が通常の 3 分の 1 程度に減少。妻は癌の闘病中であり、就労は難しく、障害年金を約 70,000 円/月受給中。本世帯は、家賃・電気・水道の滞納があり常に家計が回っていない状態である。また、親族との交流もなく、今後の援助も望めないため、本日生活保護の申請に至った。結果が出るには、2 週間を要するとのことで、その間の食材を提供した。	白米 5k g カップ麺 6 個 パスタ 1 袋 レトルト食品 13 食 ふりかけ 1 袋 缶詰 12 缶 汁物 24 食、パスタソース 4 食 かに雑炊 8 食 ティッシュ 1 箱
令和 5 年 5 月 25 日（木）	女性	令和 4 年 12 月、車販売の自営業を廃業。その後、求職活動をしていて現在まで無職。同居する長男も一緒にしていたため、同様に無職。収入もなく手持ちの残金もわずかな状態。5 月 25 日生活保護を申請。受給決定まで 2 週間ほどかかるとのことなので、食材を提供した。	白米 3k g カップ麺 9 個 袋麺 1 袋 レトルト食品 11 食 ふりかけ 2 袋 缶詰 20 缶 汁物 10 食 かに雑炊 10 食 鮭フレーク 2 瓶 冷凍食品 2 食
令和 5 年 5 月 29 日（月）	男性	71 才独居。桂川町で母親（93 才）の介護をしながら生活をしていて介護に疲れ、令和 5 年 4 月 7 日に嘉麻市へ移り住んだ。土木作業などをしていて、年金はなく 5 月 26 日に生活保護の申請をした。手持ちのお金が 23 円しかなく、保護決定までの食材を提供した。	白米 5k g カップ麺 6 個 レトルト食品 10 食 缶詰 9 缶 汁物 9 食 ふりかけ 1 袋 かに雑炊 10 食 トイレットペーパー 4 個 ティッシュ 2 箱
令和 5 年 6 月 7 日（水）	男性	一人暮らし。令和 2 年 7 月から令和 3 年 9 月まで地権を利用。令和 4 年 4 月から生活保護を受給している。6 月 1 日に保護費 18,000 円が振込まれたが、全て使ってしまい、足を怪我した影響で、就労収入をほとんど得ることが出来ず、現時点で食べ物が全くないとのこと。保護費の追加支給が行われるが、振り込まれるまで 3 日程度要するとのことだったため、食料を提供した。また、金銭管理の必要性について本人に話した。	カップ麺 5 個 缶詰 7 缶 汁物 5 食 かに雑炊 5 食 オイル 1 本 パックごはん 6 食
令和 5 年 7 月 21 日（金）	男性	令和 3 年 12 月から令和 4 年 6 月までセンターでプランを立てて支援を行った。母親の年金のみで生活しており、入院していた母親が 6 月 20 日に亡くなったことで収入が途絶え、7 月 14 日に生活保護	白米 2.5k g カップ麺 9 個 レトルト食品 9 食 ふりかけ（30 食入）1 袋 缶詰 12 缶 汁物 20 食 かに雑炊 13 食

		を申請。生活支援課に問い合わせ、8月2日までの食材を提供した。	
令和5年7月21日(金)	男性 ①	40代夫婦と子ども(高1、中3、小5:2人、小4)の7人世帯。夫婦で自営業を営んでいたが、夫が体調不良で働くことが難しくなっている。医師の診断は、線維筋痛症。児童手当と子2人は療育手帳があり、障害年金が入るが、妻は夫や子の介護で働けず、生活が回らなくなり、本日付で生活保護を申請。決定まで2週間程かかるため、それまでの食材を提供した。	白米5kg、カップ麺24個、レトルト食品10食、ふりかけ2袋、缶詰24缶、汁物32食、かに雑炊32食、そうめん2袋、めんつゆ1本
令和5年7月27日(木)	男性 ②	令和5年7月21日に食材を提供したが、足りないとの連絡があり、保護決定日の8月4日までの食材を追加で提供した。	白米7kg、カップ麺26個、レトルト食品30食、ふりかけ2袋、缶詰41缶、汁物10食、パスタ1袋
令和5年8月31日(木)	女性	子ども3人(高1、中2、小1)との母子世帯。家賃の滞納や消費者金融の借金があるが、パートで働いている給料や児童手当、児童扶養手当では追いつかない状態が続いている。近所に住む母親に食糧などを援助してもらっていたが、母親も年金暮らしのため、頼むことが難しく、8月29日に保護申請に至った。決定までの間の食材を提供した。	カップ麺16個、レトルト食品22食、ふりかけ23袋、缶詰4缶、汁物17食、そうめん1袋、パスタ1袋、めんつゆ1本 パスタソース4食
令和5年9月15日(金)	女性 ②	40代と50代の夫婦。令和5年5月に生活保護の申請をし、その際もフードバンクの利用があった。結果は、収入があるため保護には至らなかった。その後は、後払い等を利用し何とか食材の確保はしてきたが、やりくりに行き詰まり、9月15日に再度生活保護の申請に至った。夫の給与日の9月25日までの分の食材を提供した。	カップ麺13個、レトルト食品10食、ふりかけ2袋・(30食入)1袋、缶詰6缶、汁物14食、そうめん3袋、めんつゆ1本
令和5年9月22日(金)	男性	かま自立相談支援センターにてプランを作成し、支援中。令和4年12月にうつ病を発症し、配送業を退職。その後、センターにつながり一般就労をするも1ヵ月で退職。B型事業所への通所が決まったが、前妻から離婚を切り出され、令和5年8月22日に離婚。9月8日に前妻と子ども4人が家を出て、また実家からの支援も難しいため、生活保護の申請に至った。9月22日に生活支援課内で会議が行われたが、一旦保留となり前妻もこれ以上の食料の支援はできないとのことで、約1週間分の食料を提供した。	カップ麺4個、レトルト食品7食、ふりかけ1袋、缶詰3缶、汁物10食、パックご飯6パック
令和5年10月25日(水)	女性	45歳の母と19歳の娘の2人暮らし。相談者は、今年1月に職場での人間関係のトラブルが原因で、精神的に働ける状態ではなくなり退職。以降は貯蓄を切り崩し生活していた。娘は、就学・就労はしていない。10月25日に生活保護を申請。受給決定までの2週間分の食材を提供した。	白米5kg、カップ麺6個、レトルト食品22食、ふりかけ2袋、缶詰6缶、汁物20食、そうめん2袋、めんつゆ1本、冷凍食品4食
令和5年11月9日(木)	男性	妻と子ども(高2、中3)の4人世帯。派遣会社を通して金属加工の仕事をしていていたが、四十肩になり9月末で退職。その後も力を使わない仕事を紹介してもらったが、実際に行くと仕事ができる状態になかった。整骨院に通っていたが、病状が改善せず病院受診を促されるも、費用がなく行けずにいる。体調を整え復帰したいと考えており、昨日、生活保護を申請したが、食べる物がないとのことで、決まるまでの食材を提供した。	白米5kg、カップ麺12個、レトルト食品13食、ふりかけ4袋、缶詰10缶、汁物20食、海苔の佃煮1瓶
令和5年11月13日(月)	女性 ①	突然の来所。口数少なく、体調も悪そうな様子。髪はベタつき指先は汚れ、困窮している状態が察せられた。1週間分の食材を提供し、自宅に訪問させてもらうことのできたが、受取の記名の際に10月26日に『かほの森』にも相談があった方と判明。今後支援が必要なケースと思われるため、まずは情報収集と訪問から始めることとした。	白米3kg、カップ麺6個、レトルト食品9食、ふりかけ3袋、缶詰7缶、汁物4食
令和5年11月17日(金)	男性	山梨県の工場で検査員として働いていたが、人間関係を理由に令和5年8月に辞めた。その後、1か月程単発のアルバイトで生計をたてていたが、9月20日に地元の嘉麻市へ戻ってきた。その後は求職活動に励んだが、学歴がないためなかなか見つからず、母のパート収入6~7万円だけでは生活が苦しいため、単身別居をして本日、生活保護を申請した。食べるものがないとのことで、決定までの食材を提供した。	カップ麺7個、袋麺5袋、レトルト食品10食、ふりかけ2袋、缶詰5缶、汁物10食、パックご飯12食
令和5年11月29日(水)	男性	相談者は兄2人との3人暮らし。農作業をしており、野菜などをスーパーに卸していたが、腰を痛めたため育てられる野菜の数が減り、収入が減っている。長兄が1月にアルバイトを辞めてからは、兄弟3人の年金が主な収入になっている。年金は1ヵ月で合計約13万円。11月29日に生活保護を申請しており、受給決定ま	カップ麺9個、レトルト食品24食、ふりかけ3袋、缶詰9缶、汁物15食、パスタ1袋、パスタソース6食

		での食材を提供した。	
令和5年12月1日(金)	男性	3年前に急性腎不全で倒れ、透析治療を開始した。システムエンジニアの仕事を辞め、コンビニでアルバイトをしていたが、そこでも倒れたことで、今年の3月に退職した。それからは貯蓄で生活をしてきたが、底をついたため11月30日に生活保護を申請し、本日調査が行われた。食べる物がなく、生活保護決定までの2週間分の食材を提供した。	白米3kg、カップ麺6個、レトルト食品5食、ふりかけ2袋、缶詰8缶、汁物2食、鮭ほぐし1瓶
令和5年12月6日(水)	女性 ②	11月13日にフードバンク提供。夕方、本人が「先日はありがとうございました。助かりました。15日の年金日までの食料を提供してもらえませんか」と突然の来所。前回のフードバンク利用時に嘉麻市役所の社会福祉課とつながっていることがわかったため、担当者へ電話した。近日中に自宅へ訪問し、関係者で情報共有会議をする予定であるため、10日分の食料を提供した。	白米3kg、カップ麺4個、袋麺5袋、レトルト食品9食、ふりかけ3袋、冷凍食品2食、ティッシュ1箱
令和5年12月11日(月)	女性	双子の妹と2人暮らし。妹は精神疾患があり、障害年金受給中。65歳になったため12月分から年金が増えると話しているが、詳細は不明。今までは、両親が残した貯金で生活費を補っていたが、徐々に食べるものもなくなったとのこと。妹は体調が悪く一人で動くこともできない状態で入院を希望している。姉は、妹の言動や行動に疲弊し、あまり話しをすることなく、表情が硬く感情が不安定傾向。妹の入院調整を包括で行うこととなった。姉には、年金日以降に、再訪問することで同意を得た。	白米5kg、袋麺2袋、レトルト食品3食、ふりかけ2袋、缶詰5缶、汁物10食
令和5年12月11日(月)	女性 ③	3度目の来所。徐々に自分のことを話すようになり、笑顔も出るようになった。食材提供は、今回が最後であること。今後は、前居住市と嘉麻市のどちらで生活をするのか。仕事やサービスの利用についてどうするのかなど、関係者を交えて話し合うことと情報共有をすることに同意を得た。年金日までの食材を提供した。	白米2kg、袋麺2袋、レトルト食品2食、ふりかけ1袋、汁物2食
令和5年12月25日(月)	女性	82歳の独居。生活支援課の相談員より、本日、生活保護を申請したが、食べるものがないため、食材を提供して欲しいとの連絡があった。その後、来所されたため、2週間分の食材を提供した。来年、神奈川県在住の長女宅近くで施設を探し、入所に向けてくとのこと。	白米3kg、カップ麺3個、レトルト食品7食、ふりかけ2袋、缶詰2缶、汁物10食
令和5年12月27日(水)	女性	夫婦と子ども(12歳、11歳、9歳、7歳、5歳、4ヶ月)の8人世帯。夫の職場がコロナの影響で仕事が入らないことがあり、普段は月に17万円程あるところ最近では2万円程しかない状況。妻は育児で仕事に就けず、アクセサリー等を工作しネット販売にて月数千円の収入を得ている。末っ子の入園が決まれば就労も考えているとのこと。本日付けで、生活保護の申請をおこなったが食べる物がなく、保護決定までの2週間分の食材を提供した。	白米16kg、カップ麺14個、そうめん5袋、レトルト食品27食、ふりかけ3袋、汁物32食、めんつゆ1本、ミルク2缶、冷凍食品6食、オムツ(Lサイズ)3袋、おしりふき6パック
令和6年1月10日(水)	男性	40代男性、単身世帯。令和5年12月14日に血糖値が上がり、意識が遠くなったため、救急車で病院搬送され、翌日から入院となった。休みが長期になるため、12月28日で退職。令和6年1月5日に生活保護を申請。19日の会議に諮る予定だが、それまでの食料がないとのことであるため、2週間分の食料を提供した。	白米5kg、カップ麺4個、袋麺1袋、レトルト食品10食、ふりかけ1袋、缶詰3缶、汁物15食、冷凍食品3食、トイレトペーパー4ロール、ティッシュ1箱
令和6年1月31日(水)	女性	60~70代夫婦と30代の娘2人の4人世帯。昨年、夫が仕事中に脳梗塞で倒れ、病院に入院中。妻の年金は、月に52,000円。長女は120,000円の収入でたまに食材を買ってきてくれるが、経済的援助まではしておらず、次女は5年程前から無職であるため、夫の収入がない今、生活が立ちいかなくなった。夫の仕事復帰は厳しい状況で、病院代も嵩むことから、生活保護の申請に至った。保護決定までの食料がないとのことであるため、2週間分の食料を提供した。	白米5kg、カップ麺9個、袋麺3袋、レトルト食品19食、ふりかけ3袋、缶詰6缶、汁物25食、めんつゆ1本、ティッシュ1箱、生理用品3袋
令和6年2月2日(金)	女性	70代女性、一人暮らし。4年前に夫は亡くなったとのこと。糖尿病の持病があり、収入は年金のみ。令和6年1月頃に体調が更に悪化し、医療費等の支出が増え家計を更に圧迫することから、兄弟の助言で、本日、生活保護の申請に至った。食べる物がなく、保護決定までの2週間分の食材を提供した。	白米3kg、カップ麺4個、そうめん2袋、レトルト食品2食、ふりかけ2袋、缶詰2缶、汁物10食、めんつゆ1本
令和6年2月6日(火)	女性	本人20代、母50代、長女5歳の3人世帯。うつ病を発症後も、週5日のフルタイムで就労をしていたが、体調不良で休みが多くなり、退職をせざるを得なくなった。同居する母も保育園未入所の長女(孫)の見守りをするため、就労はできないとのこと。退職の	白米5kg、カップ麺9個、レトルト食品13食、ふりかけ2袋・(20袋入り)1袋、缶詰2缶、汁物18食

		際、会社側より生活保護を勧められ1月31日に申請に至った。申請時は、食料があったが徐々に底を尽き、フードバンクの利用に。保護決定までの8日分の食料を提供した。	
令和6年2月9日(金)	男性	嘉麻市健康課からの相談。母親との2人世帯。障害年金を受給している。最近まで就労し収入を得ていたが、退職したとのこと。その関係で、収入が減少し2月15日の年金日までの食料が不足しており、年金支給日までの食料を提供した。家計、就労等、複数の課題を抱えていると思われるため、支援に向け情報収集と訪問を行っていく。	白米3kg、カップ麺4個、レトルト食品4食、ふりかけ2袋、缶詰2缶、汁物10食
令和6年2月16日(金)	女性	60代の兄弟、2人世帯。早くに親を亡くし、20歳頃から神奈川県で電気工事の仕事をしていたが、高齢になり持病もあることで、令和5年9月に嘉麻市へ戻ってきた。12月までは失業手当で生活をしてきたが、受給期間が終了し収入がなくなったため、生活保護の申請となった。手持ちのお金で支給日まで生活するように言われたが、お金が少なくなり、相談に至った。生活支援課に確認し、決定までの約1週間分の食料を提供した。	白米5kg、カップ麺2個、袋麺4袋、レトルト食品10食、ふりかけ2袋、缶詰2缶、汁物10食、トイレットペーパー4ロール
令和6年3月11日(月)	女性	64歳独居。昨年末に清掃員の仕事を退職した。給与収入7万円と年金で生活していたが、給与収入が途切れたことで生活できず、本日生活保護を申請し、受理された。明日、調査を予定しており2週間ほどで結果が下りるとのこと。また、眩暈がひどく主治医に相談したところ、耳からきているのであろうと耳鼻科受診をするように言われたが、お金がなくてできない。まずは、体調を整えてから今後を考えたいと話され、2週間分の食材を提供した。	白米3kg、カップ麺2個、袋麺4袋、レトルト食品5食、ふりかけ2袋、缶詰6缶、汁物10食、スープ春雨1個、冷凍パスタ2食
令和6年3月26日(火)	男性	独居。昨年12月頃から体調が悪く、病院受診が増え大腸癌がみつき退職。3月22日に生活保護を申請。決定までの間の食材を届けた。今後は、4月1日から6週間、毎日飯塚病院にて抗がん剤治療を予定しており、当面は治療に専念する予定。	白米5kg、カップ麺4個、レトルト食品9食、ふりかけ2袋、缶詰4缶、汁物10食、かしわ飯3パック
令和6年3月27日(水)	女性	本人(20代)と子3人(4歳、3歳、1歳)のひとり親世帯。夫の借金が原因で現在離婚協議中。夫と別居し4人で生活を始めたばかりであり、月8~10万円のパート収入だけでは生活が苦しいため、本日付で生活保護の申請に至った。よって、保護決定までにかかる14日分の食料を提供した。	白米5kg、カップ麺4個、袋麺4袋、レトルト食品28食、ふりかけ4袋、汁物26食、そうめん(大)1袋、めんつゆ1本、冷凍食品4食、オムツ(Mサイズ)1袋、オムツ(Lサイズ)1袋、おしりふき6パック
令和6年3月29日(金)	女性	夫婦(20代)と子(小3、小1、園児、生後2ヶ月)での6人世帯。夫が昨年9月頃に仕事を辞め、その後は失業保険を2ヶ月受給したが、それにより家計のリズムが崩れ、公共料金等の滞納が生じるようになった。夫はその後、12月から再就職をしたが、同時期に妻が出産のため働くことができず、生活苦の状況から抜け出すことができず、本日付で生活保護の申請に至った。そのため、保護決定までの14日分の食料を提供した。	白米10kg、カップ麺8個、レトルト食品26食、ふりかけ4袋、缶詰8缶、汁物30食、オムツ(Sサイズ・テープ)1袋、オムツ(Mサイズ)1袋、おしりふき9パック

②事業への協力状況

- ・食品及び物品の協力件数 33 件

【障がい者支援施設清浄学園 12 件 軽費老人ホーム稲穂園 2 件 かま男女共同参画推進ネットワーク 1 件 その他 18 件】

- ・協力いただいた食品及び物品の内訳

【食品】米 255 kg ご飯パック 39 個 カップ麺 239 個 麺類 30 袋 レトルト食品 417 食 即席汁物 427 袋 ふりかけ 84 袋 缶詰 93 缶
 佃煮・鮭など 4 個 そうめん 24 袋 めんつゆ 10 本 パスタ 3 袋 パスタソース 6 食 冷凍食品 29 食 惣菜 3 袋
 【物品】なし

③食品及び物品の提供状況

- ・食品を必要とした方 29 人 ・食品を提供した延べ回数 33 回
- ・物品を必要とした方 9 人 ・物品を提供した延べ回数 9 回
- ・貸出しを必要とした方 0 人 ・物品を貸出した延べ回数 0 回
- ・提供した食品・物品及び貸出した物品の内訳

【提供食品】米 126 kg ご飯パック 27 個 おかゆ・雑炊 87 食 カップ麺 242 個 袋麺 28 袋 レトルト食品 435 食 即席汁物 475 食
 ふりかけ 41 袋 缶詰 247 缶 鮭瓶・佃煮 4 個 そうめん 21 袋 めんつゆ 8 本 パスタ 3 袋 パスタソース 7 食
 冷凍食品 26 食 お茶 1 袋 調味料 1 点 粉ミルク 2 缶
 【提供物品】幼児用紙パンツ 9 袋 お尻ふき 21 パック 生理用品 3 袋 トイレットペーパー 20 ロール ティッシュペーパー 11 箱

④食品及び物品在庫一覧(令和6年3月31日現在)

【食品】米 381kg ご飯パック 24 個 カップめん 10 個 袋麺 1 袋 レトルトカレー 8 食 キーマカレー 3 食 中華丼 2 食 親子丼 1 食
 みそ汁 20 食 コーンスープ 1 箱 スープ春雨 4 個 ふりかけ 16 袋 缶詰 12 缶 そうめん 4 袋 めんつゆ 2 本 パスタ 1 袋 パ
 スタソース 2 食 冷凍食品 3 食 惣菜 3 袋

【物品】石鹸 34 個 スポンジ 54 個 クッキングペーパー32 個 タオル 5 枚 お風呂洗剤 4 本 食器用洗剤 1 本 消臭スプレー 1 本
 ハンドソープ 1 本 ボディソープ (詰め替え用) 1 袋 ボディシャンプー 2 本
 カセットボンベ 29 個 暖房器具 2 台 ポット 1 個 コーヒーメーカー 1 台 ワインセラー 1 台 食器乾燥機 1 台 掛け時計 1 台
 フットブラシ 1 個
 食器 48 個 急須 1 個 コップ 6 個 すり鉢 1 個 ボウル 3 個 タップ 8 個 栓抜き 1 個 包丁 1 セット やかん 1 個
 子ども用紙おむつビックサイズ 4 袋 子ども用紙おむつ S サイズ 2 袋 生理用品 10 袋 おしりふき 41 個
 ティッシュペーパー 1 箱 ウェットティッシュ 21 個 マスク 1 箱 スーツ上下セット 8 セット カッターシャツ 3 枚 衣類 3 着
 履歴書 (パート・アルバイト) 5 袋 履歴書 (新卒・再就職) 4 袋

(8) 無料職業紹介所 (嘉麻市生活困窮者自立相談支援事業受託) に関すること

① 求人登録状況

- ・ 常用求人登録件数 41 件
- ・ 求人登録企業 10 件及び業種区分

【企業名及び業種】

- ・ 社会福祉法人 恵寿会グループホーム 恵寿 (介護サービスの職業) ・ ほっともっと山田店 (飲食物調理の職業)
- ・ 麻生介護サービス (株) (介護サービスの職業・看護師・サービス責任者・計画作成担当者・家事代行スタッフ・スクールバス介助員)
- ・ 医療法人 新緑会 愛恵医院 (介護サービスの職業・飲食物調理の職業) ・ 医療法人 仁正会 鎌田病院 (准看護師・介護サービスの職業)
- ・ 社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会 (配食サービス配達員の職業) ・ (株) 朝日化成 (工場作業員) ・ 森川総建 (解体作業員)
- ・ 社会福祉法人 翼会 (介護サービスの職業・世話人・夜勤専門員・登録ヘルパー・生活支援員) ・ めんくいてい (接客)

② 求職登録状況

- ・ 求職登録者 3 人

(9) 研修会について

① 研修会への講師派遣

開催年月日	内容	会場	派遣者
令和 5 年 10 月 20 日 (金)	令和 5 年度 飯塚圏域 障がい福祉従事者等 スタートアップ(基礎)研修 「②社会保障制度と経済的セーフティネットについて」 ～ライフイベントと社会保障制度～	穂波交流センター 大ホール	小川 史佳

② 研修会等への参加

参加年月日	内容	会場	参加者
令和 5 年 5 月 31 日 (水)	令和 5 年度 第 1 回生活福祉資金事務説明会	クローバープラザ 1 階 クローバーホール	小川 史佳 吉岡 香織
令和 5 年 9 月 7 日 (木)	社協職員のための生活困窮者支援に活かす社会調査研修 ～調査の実施・分析と地域への発信～	クローバープラザ 5 階 508 研修室	坂本 真一 吉岡 香織
令和 5 年 12 月 22 日 (金)	令和 5 年度生活困窮者自立相談支援事業従事者スキルアップ研修	ZOOM を用いた Web 開催	角 ちひろ

地域福祉推進部門 総合相談・地域づくり推進係

【かまひきこもり相談支援センター】 事業報告

1. 総括

かまひきこもり相談支援センター（以下、「センター」という）で対応した相談件数は46件（前年度比8件減）で、新たに5人のひきこもり当事者と出会うことができました。相談のほとんどは家族や福祉関係者、行政からで、本人に会うことは難しく、気持ちや生活状況を直接聞くことができなかつたため、家族から聞いた話を関係機関と共有するのみとなつてしまいました。センターでは、直接会わなくても、当事者や家族のタイミングで相談できるようにSNS相談窓口を開設したり、本人が自宅から外へ出るきっかけや同じ悩みを持つ家族同士の交流の場として、フリースペースや家族会を開催するため、センターのパンフレットを行政や関係機関等の窓口にご置きましたが、残念ながら利用はありませんでした。

相談件数は年々減少していますが、地域には誰にも悩みを打ち明けられずに苦しい思いを抱えている方がまだまだおられるのではないかと考え、市民の身近な相談役であり、かつ支援を必要とする方と関係機関等をつなぐパイプ役でもある民生委員・児童委員を対象にした勉強会を開催しました。3人の講師からひきこもりについて多面的に話してもらったことで、参加者からはひきこもりに悩む世帯に積極的に関わっていききたいとの声も聞かれました。また、ひきこもりに悩む本人や家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、住民のみなさんの理解と協力が必要不可欠であることを共有しました。

嘉麻市健康課が主催する嘉麻市ひきこもり支援者意見交換会に3回参加しました。この会には、ひきこもり問題を抱える世帯からの相談を受けている生活支援課や子育て支援課、学校教育課などの他、飯塚市や田川市圏域にあるひきこもり相談機関等も参加しており、事例検討会やつなぐシートの作成を通して、アセスメントに必要な情報やアプローチ方法などについて話し合いながら、関係者との顔の見える関係づくりに努めました。

近年の国の施策では、ひきこもり支援推進事業等により、相談支援や居場所づくりだけでなく地域へ向けた広報や啓発なども重要視されていますが、地域には、過去の事件から、ひきこもり問題は本人の性格や成育歴、家庭環境等が起因しているかのような偏った見方をする方もおられ、周囲に気軽に相談できない現状があります。また、相談者の中には、ひきこもり状態が長期化し精神疾患が疑われる方や、親の高齢化により介護や経済的な課題が出てきたことで相談につながった方もおられました。本人たちは様々な思いを抱えており、生活状況も異なるため、明確な支援策はありませんが、ひきこもることは特別なことではなく、誰もがなりうる可能性があるということにより多くの人に知ってもらい、SOSを出しやすい地域をつくっていくための取り組みを今後も進めていきたいと思ひます。

2. 事業実績

(1) 相談事業

ひきこもりに関する相談対応 相談者数：8名 / 相談対応件数：46件

<相談対応の詳細事項>

新規/継続	本人の年齢	相談対応
新規	20歳代	本人への支援：面談1回 / 家族への支援：電話5回、面談2回、関係機関との連絡調整1回
新規	20歳代	本人への支援：関係機関との連絡調整4回
新規	20歳代	本人への支援：関係機関との連絡調整4回
新規	不明	本人への支援：関係機関との連絡調整2回
新規	不明	本人への支援：関係機関との連絡調整1回
継続	60歳代	家族への支援：電話1回、関係機関との連絡調整5回
継続	40歳代	本人への支援：訪問2回、関係機関との連絡調整3回 / 家族への支援：電話2回、関係機関との連絡調整10回
継続	50歳代	家族への支援：電話2回、訪問1回

(2) 本人及び家族への支援事業

①フリースペースの開設：0回

②家族会の開催：0回

③民生委員・児童委員を対象としたひきこもり勉強会の開催

開催年月日・時間	会場	内容	参加者
令和6年2月26日（月）	嘉麻市稲築保健センター	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県におけるひきこもり実態と取り組みについて 講師：福岡県精神保健福祉センター 宗 佳世氏 ・筑豊圏域におけるひきこもり支援の事例 事例提供者：福岡県ひきこもり地域支援センター 筑豊サテライトオフィス 清輔 英則氏 ・嘉麻市におけるひきこもり支援の取り組みについて 説明者：嘉麻市福祉事務所 健康課 課長 堀田 晶氏 ・質疑応答、意見交換 ・まとめ 	13人

(3) 研修会への参加

年月日	会 場	内 容	参 加 者
令和5年7月4日(火)	オンライン (Webex meeting)	令和5年度ひきこもり支援者研修会 地域で取り組むひきこもり支援 ～支援者・家族にできること 支援で悩んだ時の対応を中心に～	職員1名
令和5年10月19日(木)	福岡県飯塚研究 開発センター	令和5年度 第1回 筑豊圏域若者自立支援機関連携会議	職員1名
令和5年11月14日(火)	福岡県飯塚総合庁舎	令和5年度福岡県ひきこもり支援者等地域ネットワーク会議 ・本県のひきこもり支援対策について ・嘉穂・鞍手地域のひきこもり支援の状況について ・事例提供、意見交換	職員1名
令和5年12月26日(火)	穂波交流センター	就労ネットワーク会議 ・嘉麻市におけるひきこもり支援について	職員2名

(4) 意見交換会への参加

年月日	会 場	内 容	参 加 者
令和5年5月29日(月)	嘉麻市稲築 保健センター	第3回 嘉麻市ひきこもり支援者意見交換会 ・前回の事例検討ケースについて(現況と所感) ・「福岡県におけるひきこもり等に関する調査」嘉麻市の結果について ・つなぐシート(仮)について(検討)	職員4名
令和5年9月29日(金)	嘉麻市稲築 保健センター	第4回 嘉麻市ひきこもり支援者意見交換会 ・関係機関、各課との連携事例について(紹介) ・円滑な連携、情報共有のための「シート」について(検討)	職員4名
令和6年2月6日(火)	嘉麻市稲築 保健センター	第5回 嘉麻市ひきこもり支援者意見交換会 ・つながるシートの活用、周知に向けて ・事例検討(個人ワーク、グループワーク)	職員4名

(5) 研修会への講師派遣

年月日	会 場	内 容	派遣職員
令和5年11月14日(火)	福岡県飯塚総合庁舎	令和5年度福岡県ひきこもり支援者等地域ネットワーク会議 ・本県のひきこもり支援対策について ・嘉穂・鞍手地域のひきこもり支援の状況について ・事例提供、意見交換	小川 史佳

地域福祉推進部門 総合相談・地域づくり推進係

【かまボランティア・市民活動センター】 事業報告

1. 総括

今年度、センターで受けた相談は161件(前年比43件増)で、特に災害ボランティア活動に参加する方からの保険加入や、ふれあい・いきいきサロンや福祉施設からのボランティア依頼が大きく増えました。また、90以上の団体やサークルが所属する嘉麻市文化協会に働きかけ、ボランティア登録をしてもらったことで、写真や絵画、茶道や華道など多種多様な団体とつながることができましたが、コーディネート数は12回にとどまったため、今後は登録した方々の活躍の場を広げていくことができるよう、ふれあい・いきいきサロンや市内の福祉施設等に働きかけていきたいと思えます。

市民への学習機会の提供については、ケアマネージャーから「一人暮らし高齢者のゴミ出しをヘルパーに頼むと、回収までに猫やカラスに荒らされて困る」との相談を受け、ごみ集積ボックスづくり(小修繕ボランティアフォローアップ講座)を開催し、4人が参加しました。その後、ケアマネージャーから一人暮らし高齢者宅で使いたいとの相談を受けましたが、連絡調整をする中でゴミ収集業者が自宅まで取りに来てくれることになり、実際に活用するまでには至りませんでした。

かまボランティア・市民活動センター運営委員会については、ボランティアや市民活動の裾野を広げていくための方法について協議し、SNSを活用したセンターの周知方法などについて協議しました。

災害ボランティアセンター事業については、本会が所有する建物(旧はぐるま工芸舎)の解体に伴い、保管していた活動資材等を旧稲築東小学校に移動しました。防災対策課の協力により、大規模災害が発生しても対応できる環境が整ったため、災害ボランティア設置運営マニュアルの見直しも行ないました。

7月7日からの大雨災害に伴い、福岡県内では6市町村で災害ボランティアセンターが開設され、本会は7月14日から8月6日までの間、東峰村災害ボランティアセンターの支援を行いました。また、8月28日、29日には嘉飯桂地区の社会福祉法人に呼びかけ、合同でボランティアバスを運行し、久留米市にて災害ボランティア活動を行いました。ICTを活用したボランティアの受付方法や、アマゾンのほしいものリストの活用など、本市のセンター運営にも参考になることがありましたので、マニュアルに取り入れていきたいと思えます。また、災害ボランティアセンターの運営を支援する中で、ボランティアに安全に活動してもらうためには、被害状況を確認し、ボランティアに行ってもらった活動内容や道具を正しく見立てる必要があると考え、嘉飯桂地区社協職員連絡会主催により専門技術団体が行っている現地調査の方法を学ぶ研修会を開催しました。

2. 事業実績

(1) ボランティア・市民活動センターの運営

①相談実績

相談件数161件 <分類>・ボランティア登録に関する相談8件
 ・ボランティア募集及びコーディネートに関する相談40件 ・ボランティア保険に関する問い合わせ21件
 ・その他の相談92件

②登録実績

新規登録件数8件 <分類>・ボランティア団体3グループ ・個人ボランティア5人

③ボランティアの募集及びコーディネート

ボランティアの依頼先	依頼内容	コーディネート結果
山田学園	夏祭りでのステージパフォーマンス	施設の行事で、ステージ上でパフォーマンスができる方を紹介してほしいと依頼を受けたため、わくわくマジックと個人登録ボランティアを紹介し、マッチングを行った。
個人宅	卓球団体の紹介	以前から行なっていた卓球を続けたいため、活動している団体を紹介してほしいと依頼があったため、稲築のラージボール卓球クラブを紹介し、マッチングを行なった。
松寿園	囲碁団体の設立・紹介	囲碁ができる集まりを紹介してほしいと依頼があり、囲碁のできる集まりを探したところ、松寿園で新たに開催しても良いと言ってくれたため設立。マッチングを行った。
グループホーム ほとるの里	音楽団体の紹介	施設の行事で、マンドリン・デュオ・ナガトミの演奏依頼があったため、マッチングを行なった。
個人宅	手話団体の紹介	将来、教師を目指す高校生から、手話を勉強したいとの依頼があったため、かま手話の会を紹介し、マッチングを行なった。
山田学園	利用者の作業手伝い	広報紙でボランティア募集を行い、希望の問い合わせが1人あったため、合計3回マッチングを行なった。
芥田サロン	音楽団体の紹介	サロンの行事で、マンドリン・デュオ・ナガトミの演奏依頼があったため、マッチングを行なった。
稲築才田サロン	手話団体の紹介	サロンの行事で、かま手話の会に手話通訳の依頼があったため、マッチングを行なった。
銭代坊サロン	手品団体の紹介	サロンの行事で、わくわくマジックへの依頼があったため、マッチングを行なった。
嘉徳小学校	手話団体	研修会での手話通訳をかま手話の会に依頼したいとのことであったため、マッチングを行った。
サロンもみじ会	手品団体の紹介	サロンの行事で、わくわくマジックへの依頼があったため、マッチングを行なった。
飯田サロン	音楽団体の紹介	サロンの行事で、マンドリン・デュオ・ナガトミの演奏依頼があったため、マッチングを行なった。

④広報紙「えがお」によるボランティア・市民活動情報の発信

広報紙「えがお」(第174号～第177号)の中に、かまボランティア・市民活動センター情報のページを設けて、シリーズでのボランティアグループ紹介コーナーやボランティアの募集、災害訓練に関する情報を発信した。また、広報紙については、市役所各庁舎や公共施設などに置いたほか、希望する行政区や福祉団体などに配布した。

⑤ホームページやSNSを活用した情報発信

ホームページを活用し、ボランティア登録団体等を紹介した他、SNSを活用し、ボランティアの募集や災害関連の情報を発信した。

	募集情報 (回)	災害関連 (回)	その他 (回)	合計
ブログ	1	4	0	5
Facebook	1	4	0	5
合計	2	8	0	10

⑦小修繕ボランティアフォローアップ講座の開講

開催年月日	参加者	内 容
令和5年10月27日(金)	4人	「工具の種類と使い方、手入れの仕方について」 「ゴミ集積ボックスの製作」 講師：大塚 瑞穂氏

⑧ボランティア保険の周知及び事務手続き

・ボランティア活動保険の加入実績

地区名	加入件数 (件)	加入人数 (人)	内 訳	
			男性(人)	女性(人)
稲築地区	10	64	13	51
碓井地区	1	16	5	11
山田地区	3	60	23	37
嘉穂地区	9	73	20	53
ネットワーク委員会	6	47	27	20
合計	29	260	88	172

・ボランティア行事用保険の加入実績

地区名	加入件数 (件)	加入内訳	
		サロンでの加入 (件)	その他の行事 での加入 (件)
稲築地区	8	7	1
碓井地区	5	4	1
山田地区	7	2	5
嘉穂地区	18	6	12
市外	1	0	1
合計	39	19	20

⑨欠員補充に伴うボランティア運営委員会委員の選任

市内の関係団体等の推薦を得て、委員の改選を行った。任期は令和4年7月1日から令和6年6月30日まで

役職名	氏 名	所 属	選出区分
委 員	末吉 薫	福岡県立稲築志耕館高等学校	その他(教育)

⑩ボランティア運営委員会の開催

回	開催年月日	参加者	協議内容
33	令和5年7月27日(水)	6人	①各委員からの活動状況報告 ②嘉麻市社協による東峰村社協災害ボランティアセンターへの運営協力について ③嘉麻市におけるボランティア・市民活動の裾野を広げていくために ④小修繕ボランティア講座の実施について ⑤令和4年度かまボランティア・市民活動センター事業報告について
34	令和6年3月19日(火)	7人	①各委員からの活動状況報告 ②嘉麻市におけるボランティア・市民活動の裾野を広げていくために ③小修繕ボランティア講座の実施報告について ④災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの見直し案について

⑪研修会への参加

開催年月日	会 場	内 容	参加者
令和6年3月26日(火)	福岡市博多区 リファレンス 大博多 貸会議室	令和5年度市町村社協職員研修会 ・基調講演「これからの社協ボランティアセンターと福祉教育の展開について」 講師：筑紫女学園大学 人間科学部 教授 山崎 安則氏 ・事前アンケートをもとにした意見交換 ファシリテーター：筑紫女学園大学 人間科学部 教授 山崎 安則氏 ・基調講演講師による総括	職員1名

(2) 災害ボランティアセンター事業

①旧はぐるま工芸舎建物解体に伴う災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの見直し

災害ボランティアセンターの開設を予定していた本会所有の建物(旧はぐるま工芸舎)を解体したことから、開設先の場所が旧稲築東小学校へ変更となった点やICTを活用した災害ボランティアの事前登録への変更を踏まえ、令和6年3月にマニュアルを見直した。

②災害ボランティア活動で使用する資材等の移動

本市で災害が発生した際の災害ボランティアセンター開設先が変更となったことに伴い、令和5年8月17日(木)に職員6名で本会所有建物(旧はぐるま工芸舎)に保管していた活動資材を旧稲築東小学校へ移動した。

③嘉飯桂地区社協職員を対象とした研修会の実施

年月日	会場	内容	参加者
令和5年12月9日(土)	穂波交流センター大ホール	令和5年度 嘉飯桂地区社会福祉協議会職員連絡会 研修会 「専門技術ボランティア～現地調査編～」 講師：一般社団法人 螢火 代表理事 岩佐 憲一郎氏、伊藤 リカ氏	総数19名 (内本会職員7名)

④研修会への参加

年月日	会場	内容	参加者
令和5年8月30日(水)	福岡市博多区博多サンヒルズホテル 瑞雲A	福岡県災害ケースマネジメントに関する地方公共団体及び関係民間団体向け説明会 ・講義「災害ケースマネジメントの概要」 説明者：内閣府 ・基調講演「災害ケースマネジメントの重要性について」 講師：弁護士法人芦屋西宮市民法律事務所 津久井 進弁護士 ・事例発表「大牟田市地域支え合いセンターの取り組みについて」 発表者：社会福祉法人大牟田市社会福祉協議会 彌永 恵理氏	職員1名
令和6年2月27日(火)	春日市クローバープラザ	令和5年7月7日からの大雨災害に伴う災害ボランティアセンター振り返り会議全体会議 ・活動報告「令和5年7月7日からの大雨災害に伴う各災害ボランティアセンターの活動についての報告」 発表者：福岡県社会福祉協議会、久留米市社会福祉協議会 うきは市社会福祉協議会、朝倉市社会福祉協議会 那珂川市社会福祉協議会、広川町社会福祉協議会 東峰村社会福祉協議会 ・パネルディスカッション 「事前に開催した担当者会議、センター長会議の内容の報告、出された課題等についての話し合い」 ・次の災害に備えるために「助言者の李さんから令和6年1月1日に発生した能登半島地震の状況の報告、その状況や令和5年7月大雨災害の対応等を踏まえ、次の災害に備えるための協議」 助言者：NPO 法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄氏 パネラー：福岡県社会福祉協議会、久留米市社会福祉協議会 うきは市社会福祉協議会、朝倉市社会福祉協議会 那珂川市社会福祉協議会、広川町社会福祉協議会 東峰村社会福祉協議会	職員2名

⑤令和5年7月7日からの大雨災害に伴う東峰村・久留米市での災害ボランティア活動報告について

・東峰村災害ボランティアセンター支援活動

活動内容：活動当日のボランティア受付、水分補給のための飲み物や活動資材の準備、使用する資材の事前準備・使用後の洗浄、被災した家屋を訪問しての土砂の掻き出し・土嚢積み、ゴミの搬出、東峰村社協職員が実施する現地調査への同行

年月日	活動職員	年月日	活動職員	年月日	活動職員
令和5年7月14日(金)	1名	令和5年7月21日(金)	2名	令和5年7月28日(金)	2名
令和5年7月15日(土)	2名	令和5年7月22日(土)	2名	令和5年7月29日(土)	2名
令和5年7月16日(日)	2名	令和5年7月23日(日)	2名	令和5年7月30日(日)	2名
令和5年7月17日(月)	2名	令和5年7月24日(月)	4名	令和5年8月3日(木)	1名
令和5年7月18日(火)	2名	令和5年7月25日(火)	2名	令和5年8月5日(土)	1名
令和5年7月20日(木)	2名	令和5年7月27日(木)	2名	令和5年8月6日(日)	1名

東峰村災害ボランティアセンターへの本会所有車両(ハイエース)の貸出(令和5年7月14日～9月19日)

・嘉飯桂地区社協合同での久留米市への災害ボランティアバス運行

活動内容：被災家屋での土砂の掻き出し、ゴミの搬出

年月日	活動職員
令和5年8月28日(月)	3名
令和5年8月29日(火)	2名